

だれでもできる

SiteBox

目 次

□ 事前準備について	
01 クラウドサービス管理画面で「SiteBox」を使用できるように設定する	1
□ 「写管屋」と連動し、写真を撮影する	
02 「写管屋」で作成したデータを「SiteBox」に転送する	8
03 「SiteBox」にログインし、クラウド上のデータと同期する	16
04 「SiteBox」で写真を撮影する	18
05 「SiteBox」で撮影した工事写真を「写管屋」の分類フォルダーに取り込む	32
□ 「出来形管理システム」と連動し、写真を撮影する	
06 「出来形管理システム」で作成したデータを「SiteBox」と同期する	37
07 「SiteBox」で出来形測定した実測値を入力し、写真を撮影する	43
08 「SiteBox」で入力した実測値を「出来形管理システム」と同期する	47
□ 「品質管理システム」と連動し、写真を撮影する	
09 「品質管理システム」で作成したデータを「SiteBox」に転送する	50
10 「SiteBox」でコンクリート受入試験結果を入力し、写真を撮影する	54
11 「SiteBox」で圧縮強度試験結果を入力し、写真を撮影する	60
12 「SiteBox」で入力した試験結果を「品質管理システム」に取り込む	64
□ 電子小黒板エディターについて	
13 「電子小黒板エディター」で作成した黒板データを「SiteBox」に転送する	68
□ 注意事項	
「SiteBox」の削除（アンインストール）/データのアップロードについて	72
□ ケーブル接続の概要と注意事項	
「SiteBox」のケーブル接続について	73
□ その他製品との連携	
「遠隔臨場 SiteLive」に黒板を転送する	74
「情報共有システム RevSIGN」に撮影した写真を投稿する	75
□ SiteBox スケッチの概要と操作	
「SiteBox スケッチ」で略図を作成する	78

STEP

01

クラウドサービス管理画面で 「SiteBox」を使用できるように設定する

SiteBox を使用するには、クラウドサービス管理画面での設定が必要です。

設定の流れ

01 | 管理者情報の登録

(P2)

[管理者が行う操作です]

管理者情報を登録し、クラウドサービスを利用できる状態にします。

02 | メンバー招待 SiteBox 利用権限

(P4)

[管理者が行う操作です]

クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。
招待メール送信時に、SiteBox の利用権限を設定します。

03 | 個人情報の登録

(P5)

[メンバーが行う操作です]

招待メールからクラウドサービス管理画面を起動し、個人情報を登録します。

04 | KSデータバンク インストール

(P6)

[SiteBox を使用する方が行う操作です]

KS データバンクをインストールします。
KS データバンクは、SiteBox で撮影した写真や記録した実測値を保管するクラウドサービスです。

05 | SiteBox インストール

(P7)

[SiteBox をまだインストールしていない方が行う操作です]

クラウドサービス管理画面にも、Google Play ストアと App Store の二次元コードがございます。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、

「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 管理者情報を登録します。

- 1 以下のアドレスにアクセスし、クラウドサービス ID・メールアドレスを登録します。

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

Cloud Service Management Interface

管理者情報の登録

この度は、ご成約ありがとうございます。
クラウドサービスIDと管理者のメールアドレスを入力して「登録する」ボタンを押してください。

Cloud Service ID: 12345678
メールアドレス: ichi-kensetsu@kentem.co.jp

1 入力
2 登録する
3 キャンセル

クラウドサービス ID は、ご注文時に送信させていただいたメールをご確認ください。

差出人：建設システムクラウドサービス
(ks-cloud@kentem.co.jp)
件名：「クラウドサービス」登録完了のお知らせ



- 2 管理者情報の登録が完了しました。
※登録されたメールアドレスにメールが送信されます。

Cloud Service Management Interface

管理者情報の登録完了

以下のアドレスにメールを送信しました。

ichi-kensetsu@kentem.co.jp

3 完了

- 3 メールの URL からクラウドサービス管理画面を立ち上げます。

この度、●●建設株式会社の管理者より、建設システムクラウドサービスに招待されました。

現在は、仮登録の状態です。

以下の URL をクリックし、アカウント登録を完了してください。

<https://my.ks-cloud.net/>

4



4 引き続き、名前・パスワードを登録します。

② メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

氏名 必選 建設 一郎
姓 名
パスワード 必選 ●●●●●●●●●●
半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上
パスワード（確認用） 必選 ●●●●●●●●●●

アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

5 利用規約に同意し、登録を完了します。
※ログイン方法については、P16をご覧ください。

6 確認

7 利用規約に同意する

8 登録する

SiteBox 利用規約

この規約（以下、「SB規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）が提供するSiteBoxに係る一切の製品及びサービス（アプリケーション、ウェブサイトを含む。以下、総称して「SBサービス」といいます。）の利用に関する条件を、お客様と当社の間で定めるものです。当社は、SB規約にご同意されることを条件として、お客様にSBサービスの利用を許諾致します。SBサービスをご利用になられる前にご一読をお願い申し上げます。

第1条（SB規約の範囲、変更）

利用規約に同意する

登録する

9 完了

メンバ登録の完了

メンバ登録が完了しました

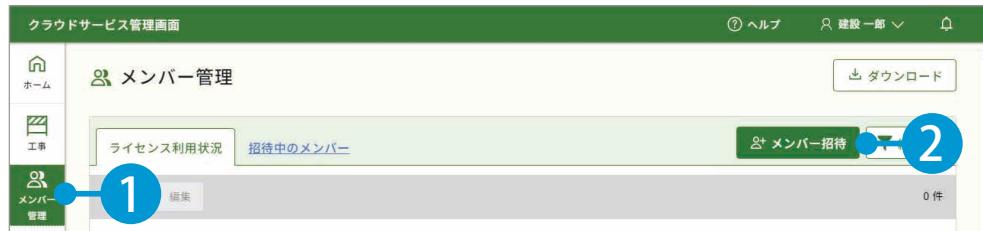
KSデータバンク
写真管理のためのKSデータバンクのインストールを忘れていませんか？
 インストーラ

完了

3

02 | クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

- 1 [メンバー管理] → [メンバー招待] をクリックします。



- 2 招待するメンバーのメールアドレスを入力します。



※個人のメールアドレスをお持ちでない場合は、フリーのメールアドレスをご登録していただく必要があります。

- 3 メンバーの権限等を設定し、SiteBox の [利用] にチェックを付けます。



※登録した各メールアドレスに、招待メールが配信されます。配信されたメールには、有効期限があります。

あとでメンバーの権限を変更する場合

[メンバー管理]より、メンバーの権限を変更することができます。

03 | 招待メールから個人情報を登録し、KS データバンクをインストールします。

- 1** 招待者にはメールが届きます。メールの URL をクリックし、クラウドサービス管理画面を起動します。

この度、●●建設株式会社の管理者より、建設システムクラウドサービスに招待されました。

現在は、仮登録の状態です。

以下の URL をクリックし、アカウント登録を完了してください。

<https://my.ks-cloud.net/>



- 2** 名前とパスワードを入力します。

② メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

氏名 必須

性
名

パスワード 必須

半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

パスワード（確認用） 必須

アプリケーション選択

SiteBox 利用規約



入力

- 3** 利用規約に同意し、登録を完了します。

アプリケーション選択

SiteBox 利用規約

SiteBox 利用規約

この規約（以下、「SB規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）の提供するSiteBoxに係る一切の製品及びサービス（アプリケーション、ウェブサイトを含む。以下、総称して「SBサービス」といいます。）の利用に関する条件を、お客様と当社の間で定めるものです。
当社は、SB規約にご同意されることを条件として、お客様にSBサービスの利用を許諾致します。
SBサービスをご利用になられる前にご一読をお願い申し上げます。

第1条（SB規約の範囲、変更）

利用規約に同意する

登録する



確認



- 4** KS データバンクをインストールします。
インストール手順については、KS データバンクのマニュアルをご確認ください。



KS データバンクのインストールについて

[App 一覧] → [インストーラ] からも KS データバンクをインストールすることができます。
App 一覧では、マニュアルのダウンロードも可能です。

すべてのアプリ一覧		
KSデータバンク 施工中に発生する写真や書類、図面といった各種データをバックアップ。 契約状況： 契約中 利用規約 インストーラ マニュアル	SiteBox 工事写真の撮影と電子小黒板作成、さらには実測値の記録もスマートフォン1台で運用可能に。 契約状況： 契約中 利用規約 マニュアル	SiteBox トンネル 山岳トンネル工事の品質管理試験に対応。 契約状況： 契約中 利用規約 マニュアル
SiteBox 配筋検査 工事写真レイヤ化に対応。配筋検査に特化した「電子マーカー機能」で圧倒的に効率化。	遠隔臨場 SiteLive 撮影・配信システムによって、建設現場に立ち会うことなく検査を実施。	写管屋クラウド クラウドを介することで複数人で分担しての写真管理業務を実現。建設業のテレワークを推進。

KS データバンクの操作について

ヘルプ機能をお使いください。
KS データバンクの画面上の [ヘルプ] タブ → [ヘルプ] でヘルプが起動します。



04 | SiteBox をインストールします。

- 1 まだインストールしていない場合は、Google Play ストアまたは App Store にて「SiteBox」を検索するか、または右記二次元コードを読み取ってインストールしてください。

SiteBox のインストール

下記二次元コードを読み取り、インストールしてください。



クラウドサービス管理画面から Google Play ストア または App Store を表示したい場合

端末にて、クラウドサービス管理画面の【契約情報】から Google Play ストアまたは App Store を直接表示することも可能です。

The screenshot shows the 'Contract Information' screen. On the left, there is a vertical navigation bar with icons for Home, Work, Member Management, Contract Information (highlighted with a blue circle labeled '1'), and App List. The main area displays a table of contracts:

アプリ名	契約期間	契約内容	操作
KSデータバンク	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	10.09 / 30.00 GB	...
SiteBox	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	8 / 10 ライセンス	...
SiteBox トンネル	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	8	一括権限変更 利用規約 マニュアル
SiteBox 配筋検査	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	8	
写管屋クラウド	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	7	Google Playから入手
出来形管理クラウド	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	7	App Storeから入手
最終管理			

Two numbered callouts point to specific areas: '2' points to the three-dot menu icon for the SiteBox row, and '3' points to the 'App Storeから入手' link under the SiteBox row.

STEP 02

「写管屋」で作成したデータを 「SiteBox」に転送する

写管屋で作成した分類フォルダー、撮影箇所（測点）、電子小黒板用の略図データ、電子小黒板データ（※）をクラウドを経由して、SiteBox に転送します。

「写管屋」での操作の流れ

01 | 分類フォルダー作成

P9

SiteBox で撮影した工事写真を保存する、分類フォルダーを作成します。

02 | クラウド工事新規作成・選択

P9

分類フォルダーなどのデータは、クラウドを経由して SiteBox に転送されます。転送するデータのアップロード先として、クラウド上に工事を作成します。

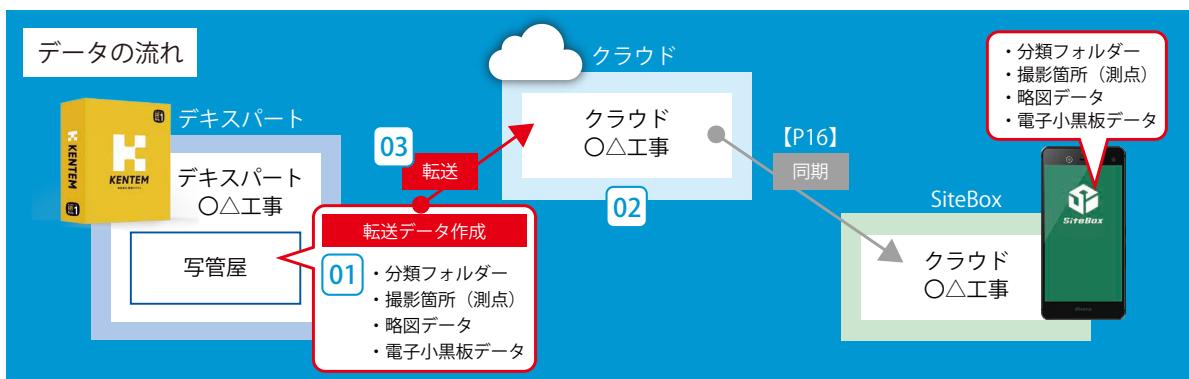
03 | データ転送

P14

以下のデータを、SiteBox に転送できます。

- ・作成した分類フォルダー
- ・撮影箇所（測点）
- ・電子小黒板用の略図データ
- ・電子小黒板データ（※）

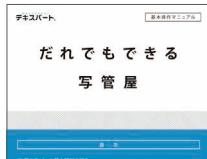
※ 電子小黒板データを転送する場合は「電子小黒板エディター」にて電子小黒板の作成が必要です。



詳しい操作方法についてのご案内

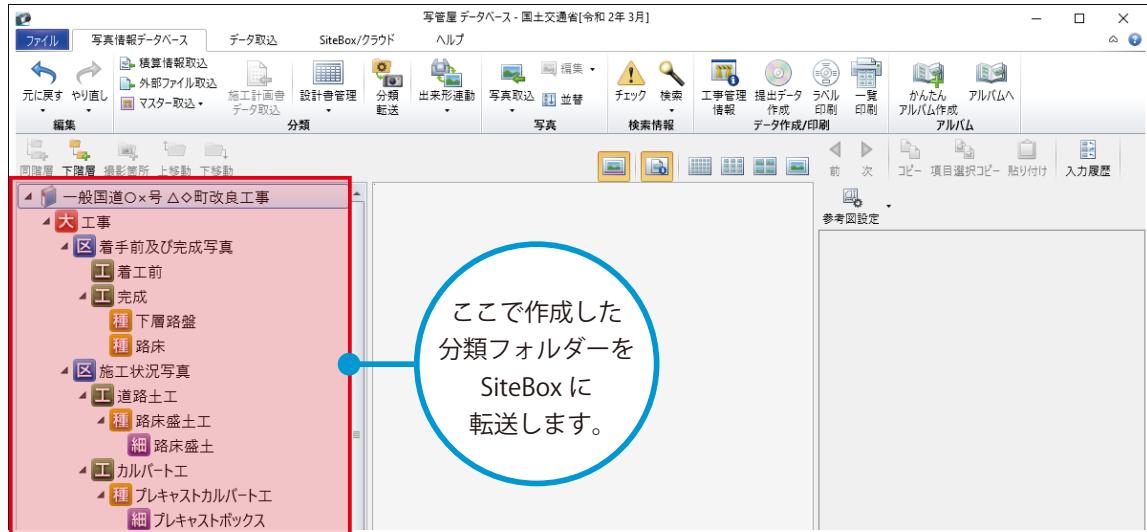
このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

分類フォルダーの作成方法など、写管屋の詳しい操作については、「写管屋 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 | SiteBox に転送する分類フォルダーを作成します。

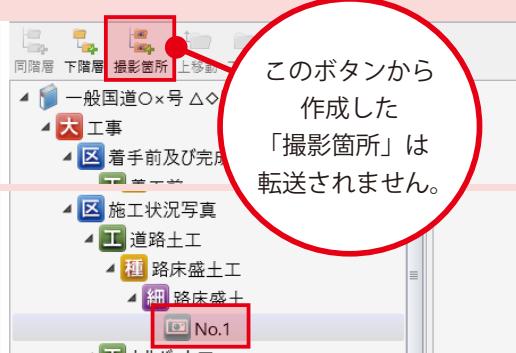
1 分類フォルダーを作成します。



「撮影箇所」の転送について

「撮影箇所」をクリックして作成した撮影箇所フォルダーは、SiteBox に転送できません。

「撮影箇所」の作成・転送方法については、
【P14】をご覧ください。



02 | 転送するデータのアップロード先となる工事データを、クラウド上に作成します。

1 [SiteBox/ クラウド] タブ → [工事選択] をクリックします。



2 [新規作成] をクリックします。



すでにクラウド上に工事データを作成済みの場合は、工事を選択し、
[OK] をクリックしてください。

3 クラウドサービス管理画面が起動します。
工事情報を入力します。

入力

4 必要に応じて、メンバーを割当てます。

The screenshot shows a table for assigning members. A blue circle labeled '5' points to a green button labeled '+ メンバーを割当て' (Assign Member). The table has columns for '名前' (Name), 'メールアドレス' (Email Address), and 'ライセンス' (License). One row is selected, showing '建設一郎' (Construction Ichiro) and 'ichi-kensetsu@kentem.co.jp'. To the right of the table is a grid of icons representing different license types.

5

メンバーを
絞込むことが
できます

The screenshot shows a list of assigned members. A blue circle labeled '6' points to a green '絞込み' (Filter) button. The list includes '建設二郎' (Construction Jirou) and '建設三郎' (Construction Saburou), both with checked checkboxes. To the right of the list is another grid of license icons.

7

5 [次へ] をクリックします。

The screenshot shows a summary of member assignments. A blue circle labeled '8' points to a green '次へ' (Next) button. A callout bubble points to a green button labeled '休日設定をスキップして登録' (Skip Holiday Setting and Register). The table shows '建設二郎' (Construction Jirou) assigned to 'jirou-kensetsu@kentem.co.jp' with a list of icons.

8

11

6 休日の曜日・祝日を設定します。

休日の基本設定

休日の曜日・祝日を設定

※「工期開始日」・「工期終了日」を設定しないと反映されません。

曜日選択

月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日

日曜日

祝日

日本の祝日

戻る

次へ

9 設定

10 ル

7 休日の詳細を設定したら、[登録する] をクリックします。



8 クラウドサービス管理画面上に、工事データが新規登録されました。



9 写管屋に戻り、作成したクラウド上の工事データを選択します。



12

SiteBox 内で工事を作成するには

工事の作成には、インターネット回線への接続が必要です。

この機能は、緊急時の工事の作成を目的としています。工事名以外の工事情報の入力はクラウドサービス管理画面にて行ってください。

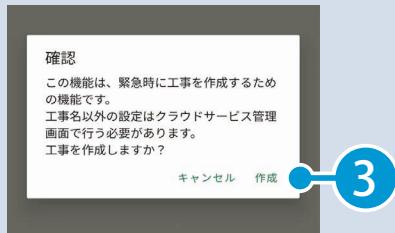
- 1 工事名をタップします。



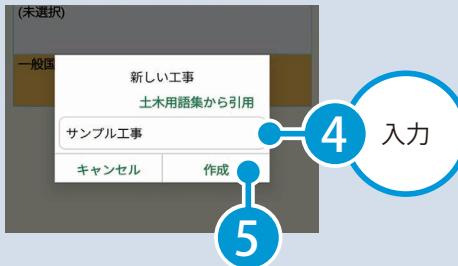
- 2 [新規作成] をタップします。



- 3 メッセージを確認し、[作成] をタップします。

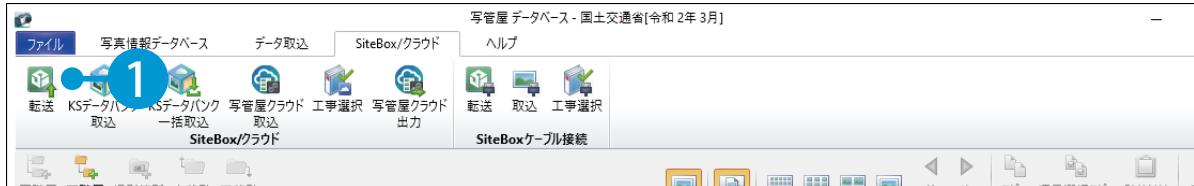


- 4 工事名を入力し、[作成] をタップします。

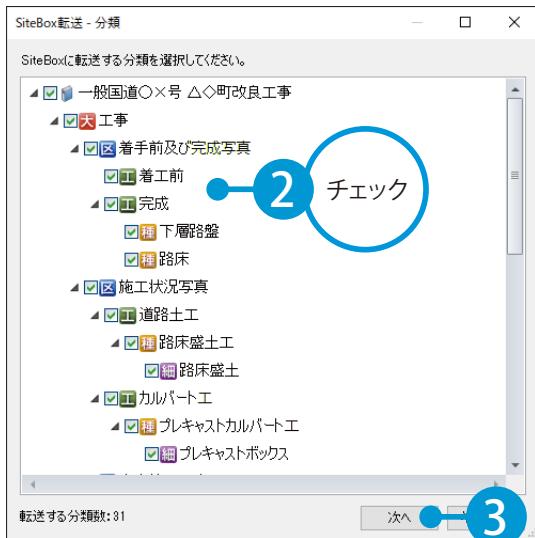


03 | SiteBox に転送するデータを選択し、クラウド上にアップロードします。

1 [転送] をクリックします。



2 転送する分類フォルダーを選択します。



3 転送する撮影箇所を作成します。



撮影箇所の作成方法

撮影箇所（測点）を一括で作成する場合

[一括追加] をクリックします。
測点一括作成画面が表示されます。

撮影箇所（測点）を1つずつ作成する場合

[追加] をクリックします。
名称を入力します。

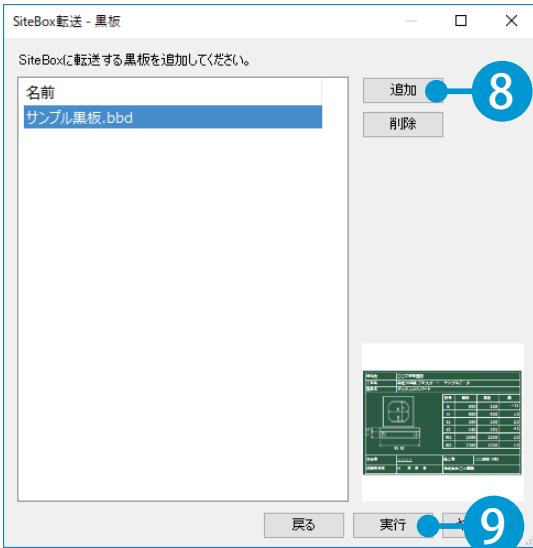
- 4 転送する電子小黒板用略図データを選択します。



略図データの追加方法

[追加] をクリックします。
マイケンテム取り込み画面が表示されるので、転送する略図データを選択してください。

- 5 転送する電子小黒板データを選択し、[実行] をクリックします。



電子小黒板データの追加方法

[追加] をクリックします。
黒板エディター取り込み画面が表示されるので、転送する電子小黒板データを選択してください。

STEP 03

「SiteBox」にログインし、クラウド上のデータと同期する

SiteBox にログインするには、クラウドサービス管理画面で設定したメールアドレスとパスワードが必要です。

SiteBox のインストール

まだインストールしていない場合は、右の二次元コードをスマートフォンで読み取り、インストールしてください。



Google Play™ストア / App Store™

01 | SiteBox にログインします。

- 1** SiteBox を起動し、メールアドレスとパスワードを入力します。
画面が推移しない場合は、[ログイン] をタップしてください。



- 2** クラウド上の任意の工事データを選択します。



確認メッセージが表示された場合

確認

現在SiteBoxを利用する端末が制限されています。
この端末でSiteBoxをご利用する場合は、管理者の許可が必要です。

キャンセル **許可を申請する**

「クラウドサービス管理画面」で、利用できる端末を制限している場合に表示されます。
[許可を申請する] をタップして、管理者にご連絡ください。

プロキシを利用するにはユーザー名とパスワードを指定する必要があります。

ユーザー名
パスワード

OK **キャンセル**

認証が必要となるプロキシサーバーが使用されている環境で表示されます。
認証用の「ユーザー名」「パスワード」を入力してください。

お知らせ機能について



注意事項や不具合などの重要なお知らせがある場合、アプリ起動時に上記画面が表示されます。



① をタップすると、弊社からのお知らせを確認できます。

ホーム画面のカスタマイズについて

[配置の編集] で、**②** をタップすると、ホーム画面に表示するメニューの表示または非表示の切り替えができます。
また、**③** をドラッグすると、メニューの配置場所を変更することができます。



**STEP
04**

「SiteBox」で写真を撮影する

写管屋から転送した分類フォルダーを選択し、写真を撮影します。

「SiteBox」での操作の流れ（写真撮影）

01 | 工種・撮影箇所を選択

P19

工事写真を撮影する前に、写管屋から転送した分類フォルダー（工種）と、撮影箇所を選択します。施工管理値も入力できます。

02 | 黒板の確認・編集

P20

黒板の確認・編集をします。
撮影前に電子小黒板を作成します。

03 | 写真撮影

P25

工事写真を撮影します。
電子小黒板を作成して、工事写真に写し込み、撮影できます。

01 | 分類フォルダー（工種）と撮影箇所を選択します。

1 [写真撮影] をタップします。



2 区分・工種・種別・細別を選択します。

3 撮影箇所を選択します。

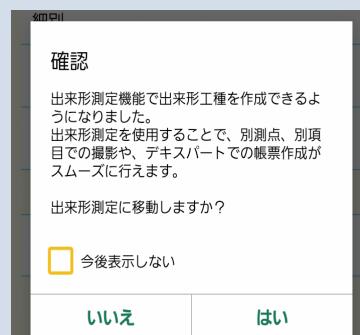
4 施工管理値を入力する場合は、[新規] をタップします。



施工管理値入力時に確認メッセージが表示される場合

選択中の工事に出来形工種がない場合に、確認メッセージが表示されます。

SiteBox で工種を作成する場合は「はい」をタップしてください。工種作成の詳細については、【P41～P42】をご覧ください。



02 | 黒板を確認・編集します。

1 [黒板情報] をタップします。



2 黒板を確認し、必要に応じて編集します。



表形式での入力も可能です。

黒板のひな形を変更する場合

3 [⋮] をタップし、[ひな形選択] をタップします。



4 任意の黒板を選択します。



工種欄に表示する階層を変更する場合

3 工種欄を選択し、工種欄設定をタップします。



4 表示する階層を設定します。



黒板に文字を入力する場合

3 黒板の記事欄をダブルタップします。



4 写真タイトルを入力します。



記事欄に項目を追加する場合

3 黒板の記事欄をタップし、[追加 / 削除] をタップします。



4 表示したい項目の [+] をタップします。



黒板にテキストや図形を配置するには

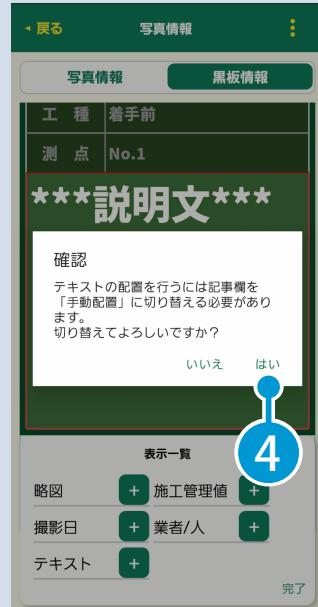
- 1** 黒板の記事欄をタップし、[追加 / 削除] をタップします。



- 2** 表示一覧から [テキスト] の [+] をタップします。



- 3** 確認メッセージが表示された場合、「はい」をタップします。



テキストを配置する場合

- 4** テキストを配置したい箇所をタップします。



- 5** テキストを入力し、[OK] をタップします。



※この方法で配置したテキストは、写真情報には反映されません。

図形を配置する場合

4 図形マークをタップし、配置したい図形を選択します。



5 記事欄上をタップし、図形を配置します。



各コマンドについて

テキスト選択中のコマンド



1 テキスト・図形の線の色や太さを変更します。

2 図形の塗りつぶし / 塗りつぶしの解除をします。

3 選択中のテキスト・図形を削除します。

4 テキストの編集をします。

5 図形配置モードになります。

6 テキスト配置モードになります。

図形選択中のコマンド



詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

黒板編集の詳しい操作については、「電子小黒板 カスタマイズガイド」をご覧ください。



03 | 工事写真を撮影します。

1 [カメラアイコン] をタップします。



2 工事写真を撮影します。



写真撮影画面のアイコンについて

- 電子小黒板の表示 / 非表示の切り替えができます。
- 明るさを設定できます。
- フラッシュの切り替えができます。
- 写真の画素数や黒板色、位置情報などを設定できます。

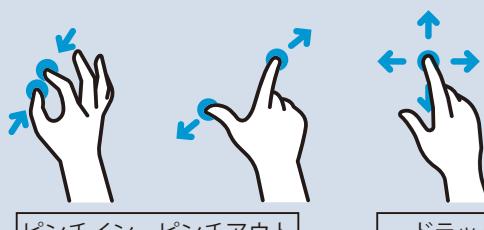
電子小黒板の固定サイズ表示・拡大 / 縮小

固定サイズ表示

黒板を長押しして表示されるメニューより、任意の固定サイズをタップします。

拡大 / 縮小

指2本でピンチイン・ピンチアウトすることで拡大縮小、ドラッグすることで位置を調整できます。



注釈を入れるには

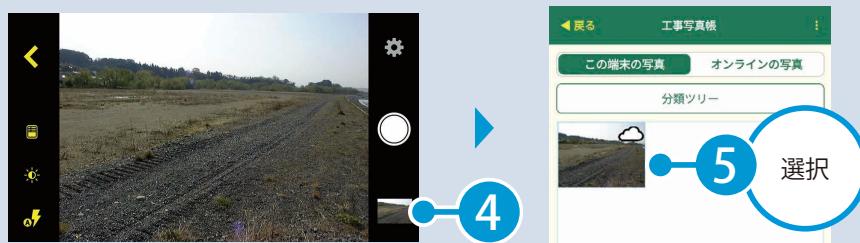
ファイル形式を SVG に切り替えて写真を撮影することで、撮影後に線や文字等を描画することができます。

※ SVG 形式は、発注者によっては電子納品できない場合があります。発注者にご確認の上、ご利用ください。

- 1**  → [ファイル形式] をタップし、ファイル形式を [SVG] に切り替えます。



- 2** 撮影後、工事写真帳にて、編集したい写真をタップします。

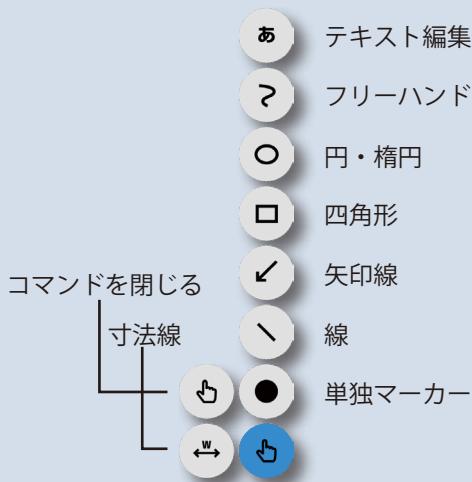


- 3** [注釈] をタップし、注釈を編集します。



コマンドの機能について

コマンドボタンをタップすると、各種コマンドを使用できます。



オブジェクト選択時に表示されるコマンドについて

オブジェクト描画時や選択時に、画面上部にコマンドが表示されます。



- 1 オブジェクトの削除
- 2 オブジェクトの拡大
- 3 オブジェクトの縮小
- 4 オブジェクトの回転

4 編集が終了したら「完了」をタップし、「終了」をタップします



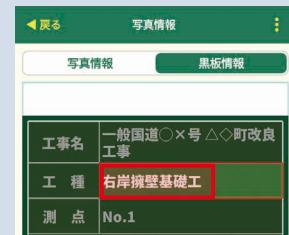
黒板情報画面から工種や測点を変更するには

工種を変更する場合

1 工種欄をダブルタップします。



2 分類をタップします。



測点を変更する場合

1 測点欄をダブルタップします。



2 撮影箇所をタップします。



撮影箇所を検索するには

撮影箇所を検索することができます。文字を入力すると、下に検索結果が表示されます。



黒板（記事欄）のレイアウトを調整するには

1 記事欄内の任意の箇所をタップし、
[手動配置] をタップします。



2 記事欄内のオブジェクトを移動・拡大縮
小してレイアウトを変更します。



黒板情報を保存するには

- 1 画面右上の [⋮] をタップし、[黒板を保存] をタップします。



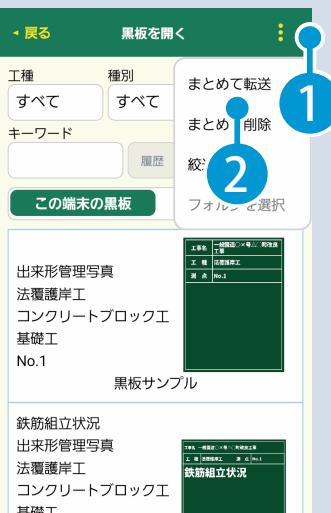
- 2 保存する黒板名を入力し、[保存] をタップします。

※「保存後にオンラインに転送」にチェックを入れて保存すると、他の端末と黒板の共有ができます。また、転送先のフォルダの指定も可能です。この機能をご利用いただくにはインターネット環境が必要です。

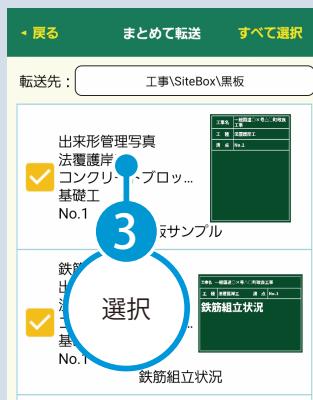


端末で保存した黒板を他の端末と共有するには

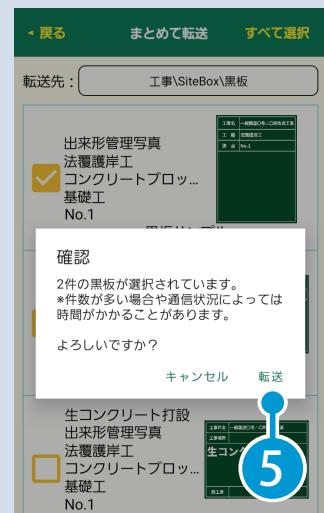
- 1 画面右上の [⋮] をタップし、[まとめて転送] をタップします。



- 2 他の端末と共有したい黒板をタップし、[転送] をタップします。



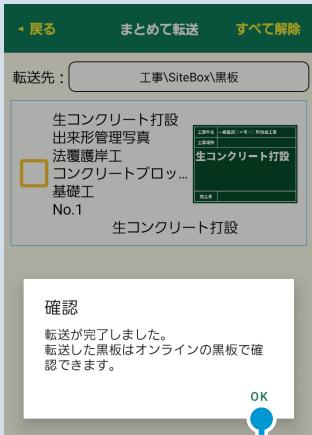
- 3 [転送] をタップします。



4

[OK] ボタンをタップします。

転送した黒板はオンラインの黒板に表示されます。他の端末でも黒板を開く画面の [オンラインの黒板] に表示されます。



6



撮影した写真をメール等で送信するには

1 画面左上の をタップし、[工事写真帳] をタップします。



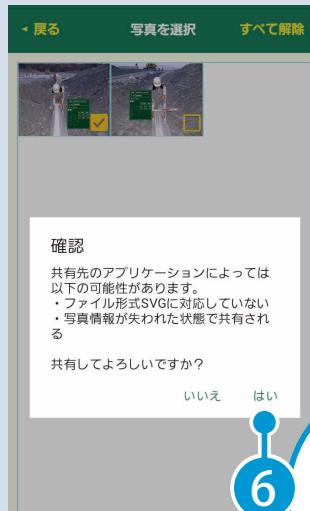
2 画面右下のボタンををタップします。



3 送信したい写真を選択し、画面右下の
[共有] をタップします。



4 [はい] をタップします。



5 送信・共有するアプリを選択し、送信してください。



STEP 05

「SiteBox」で撮影した工事写真を 「写管屋」の分類フォルダーに取り込む

SiteBox で撮影した写真をクラウド (KS データバンク) に保管します。
分類情報をもとに分類フォルダーに自動で振り分けられます。

操作の流れ

01 | 工事写真を アップロード

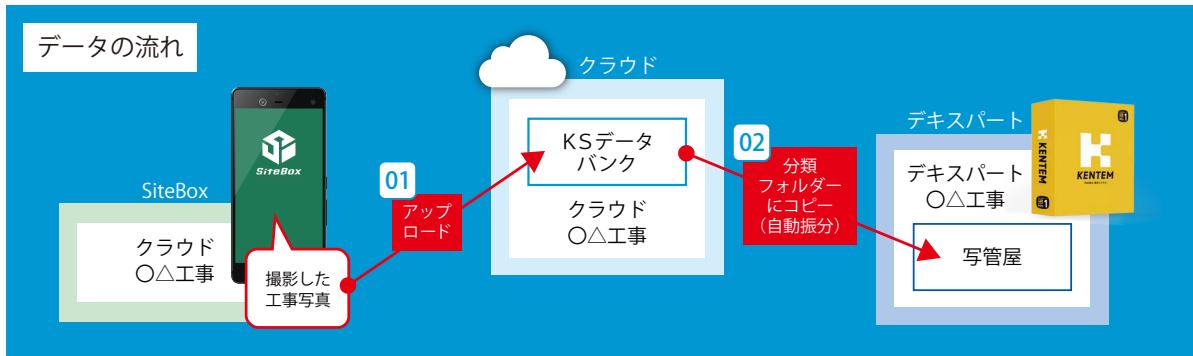
P33

SiteBox で撮影した工事写真をクラウド (KS データバンク) にアップロードします。

02 | 分類フォルダーに 写真自動振り分け

P34

KS データバンクから、写管屋に写真を取り込みます。
分類情報をもとに、自動で振り分けることができます。



写管屋クラウドをお持ちの場合

「写管屋クラウド」をお持ちの場合は、写管屋の [SiteBox/ クラウド] タブ → [写管屋クラウド取込] から、写真を取り込んでください。写管屋クラウドで編集（整理）した写真を、一括でフォルダーに振り分けて取り込むことができます。

01 | 撮影した工事写真をクラウド（KS データバンク）にアップロードします。

- 1 画面左上をタップし、[工事写真帳] をタップします。



- 2 [同期] をタップします。



※【ご注意】データのアップロード中は、必ず SiteBox を起動しておくようにしてください。アップロード中にホーム画面の表示や SiteBox のタスクを切るなどの操作をすると、ネットワーク通信が切断され、クラウド（KS データバンク）へのアップロードに失敗することがあります。

Wifi 接続時のアップロードについて

SiteBox の設定で [Wifi 接続時のみ自動同期] を「on」にすると、Wifi 環境下でのみ、工事写真が自動でクラウド（KS データバンク）にアップロードされます。

「off」の場合は、Wifi 環境下だけでなく、モバイルネットワーク環境（4G、5G 等）下でも自動でアップロードされます。

※初期設定では「on」に設定されています。

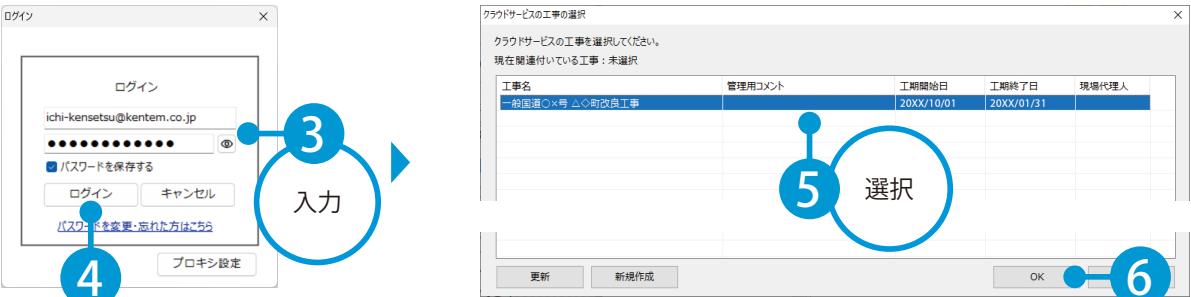
02 | 写管屋を起動し、写真を取り込みます。

- 1 写管屋を起動し、[SiteBox/ クラウド] タブ→ [KS データバンク一括取込] をクリックします。



2 ログインし、工事を選択します。

※すでにログイン済み、または工事の紐づけがされている場合は表示されません。

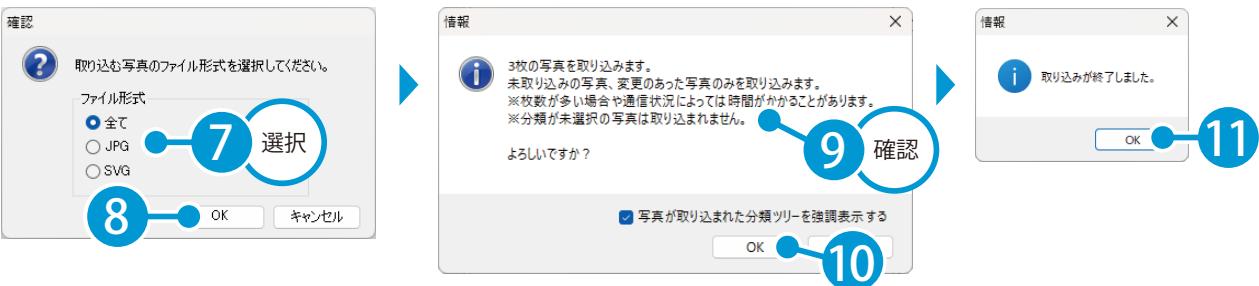


工事選択画面に選択したい工事名が表示されない場合

工事選択画面に選択したい工事名が表示されない場合は、KS データバンクにログインしているアカウントが該当する工事に所属していない可能性があります。

管理者もしくは該当する工事に所属しているメンバーに、クラウドサービス管理画面にて該当する工事のメンバーとして追加していただくか、[写真情報データベース] タブ → [写真取込] → [KS データバンクから] (P36) から、写真を取り込んでください。

3 取り込む写真のファイル形式を選択し、メッセージを確認の上、[OK] をクリックします。

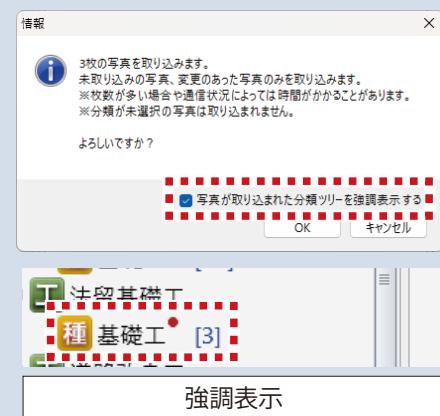


写真が取り込まれた分類ツリーを強調表示する場合

[写真が取り込まれた分類ツリーを強調表示する] にチェックを付けて写真を取り込むと、取り込まれた分類に ● が表示されます。

強調表示は、以下の動作を行った場合に解除されます。

- ・強調表示された分類を選択した後に、別の分類を選択した場合
- ・強調表示された分類を移動した場合
- ・分類を選択し、右クリック → [強調表示を解除] を選択した場合
※選択した分類とその下階層の分類の強調表示が解除されます。
- ・写管屋を終了した場合



2回目以降の取り込みについて

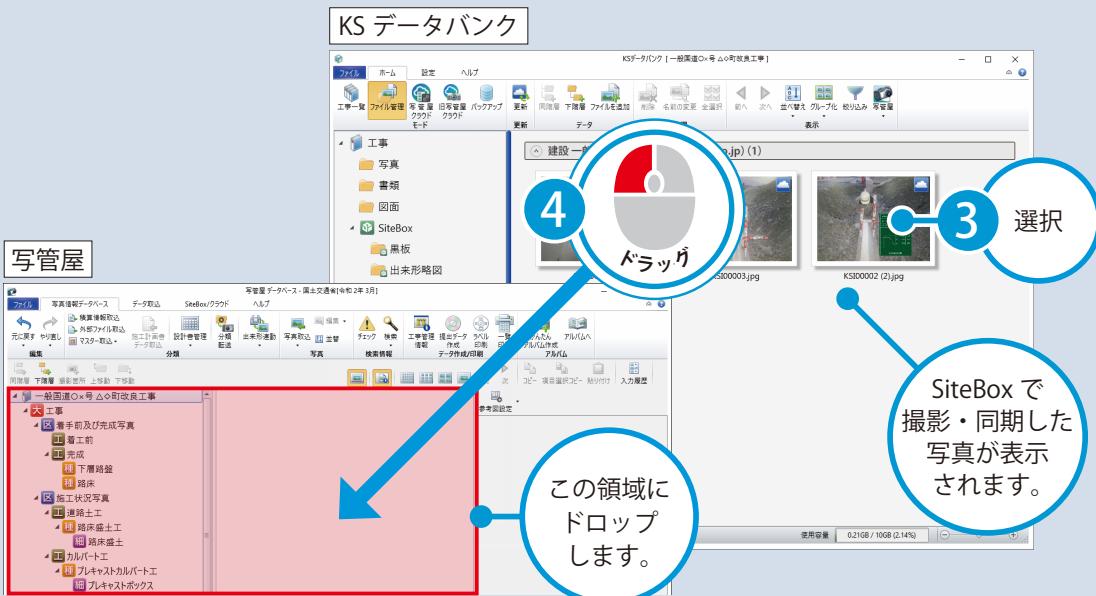
2回目以降の取り込みは、新たに追加された写真のみ取り込まれます。

取り込む写真を選択して取り込みたい場合や写真を手動で振り分けたい場合

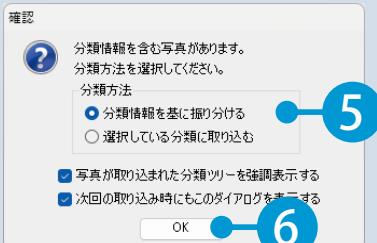
- 1 写管屋を起動し、[SiteBox/ クラウド] タブ → [KS データバンク取込] をクリックします。



- 2 KS データバンクの写真を、分類フォルダーにドラッグ & ドロップします。



- 3 分類方法を選択します。[分類情報を基に振り分ける] を選択します。

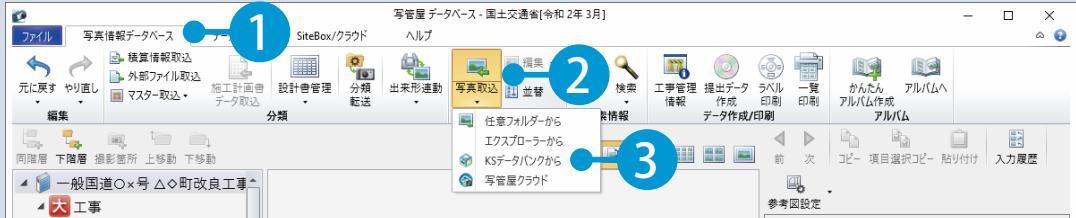


任意の分類フォルダーに取り込む場合

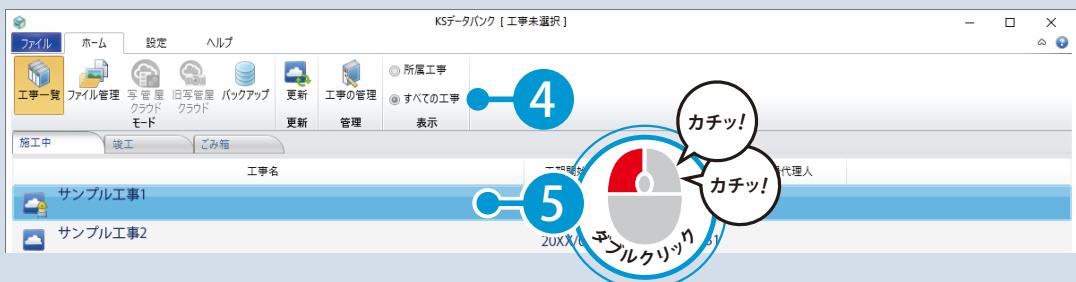
任意の分類フォルダーに写真をドラッグし、「選択している分類に取り込む」を選択します。

所属していない工事の写真を取り込むには

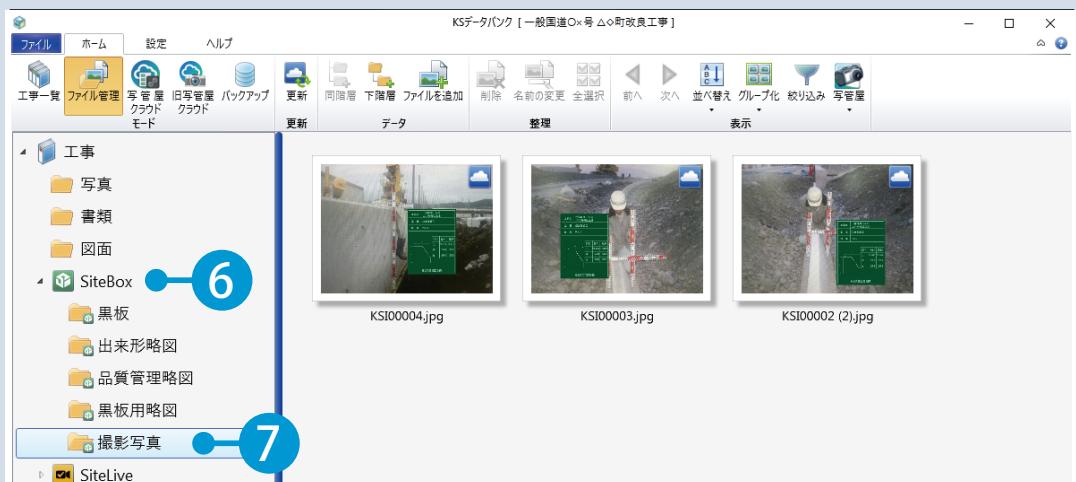
- 1** [写真情報データベース] タブをクリックし、[写真取込] → [KS データバンクから] をクリックします。



- 2** 表示を [すべての工事] に切り替え、工事データを選択します。



- 3** ファイル管理画面に切り替わります。[SiteBox] → [撮影写真] を選択します。



- 4** P35 の手順と同様に、分類フォルダーにドラッグ & ドロップして写真を取り込んでください。

STEP

06

「出来形管理システム」で作成したデータを「SiteBox」と同期する

出来形管理システムで作成した工種、測点、入力した設計値をクラウドを経由して、SiteBox と同期します。

「出来形管理システム」での操作の流れ

01 | 工種作成

P38

SiteBox と同期する工種を作成します。

02 | 測点作成 設計値入力

P38

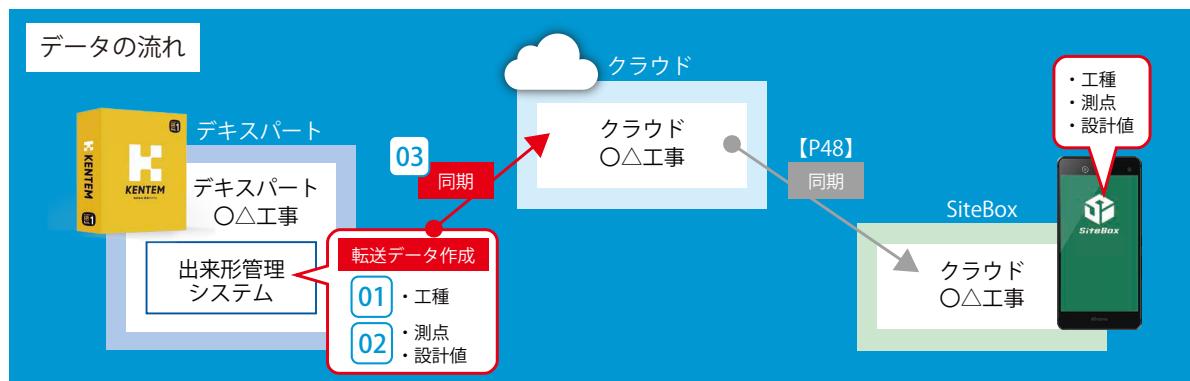
SiteBox と同期する測点を作成し、設計値を入力します。

03 | データ同期

P39

以下のデータを、SiteBox と同期します。

- ・工種
- ・測点
- ・設計値



詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

測点の作成、設計値の入力方法など、出来形管理システムの詳しい操作については、「出来形管理システム 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



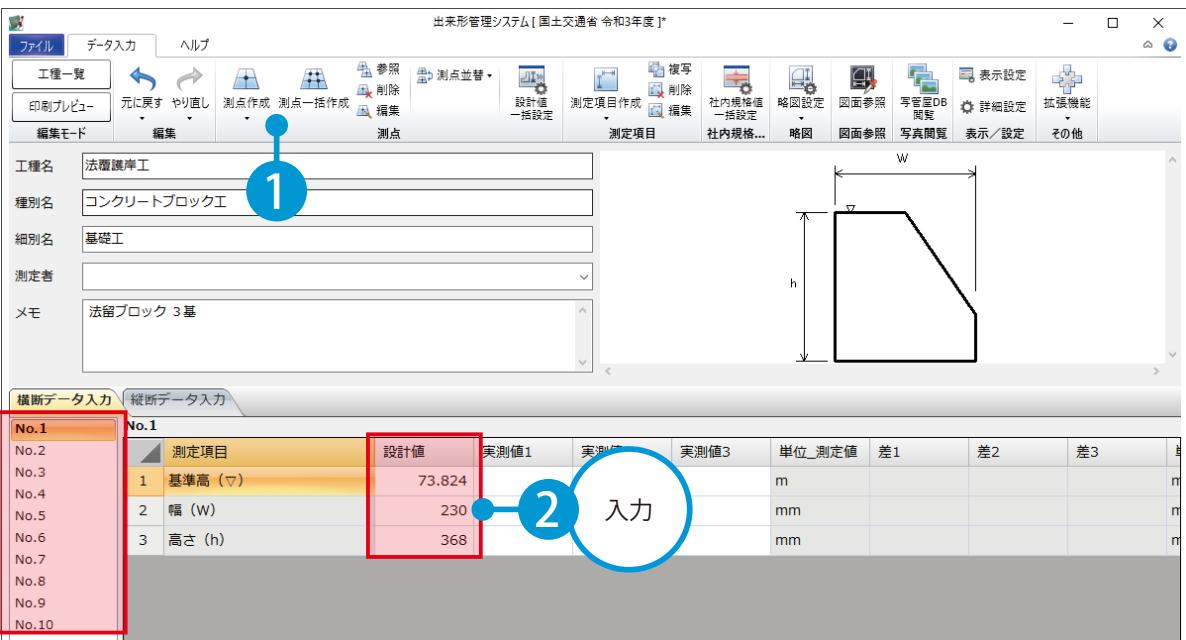
01 | SiteBox と同期する工種を作成します。

- 1 [工種作成] から、工種を作成します。



02 | SiteBox と同期する測点を作成し、設計値を入力します。

- 1 データ入力画面で測点を作成し、設計値を入力します。



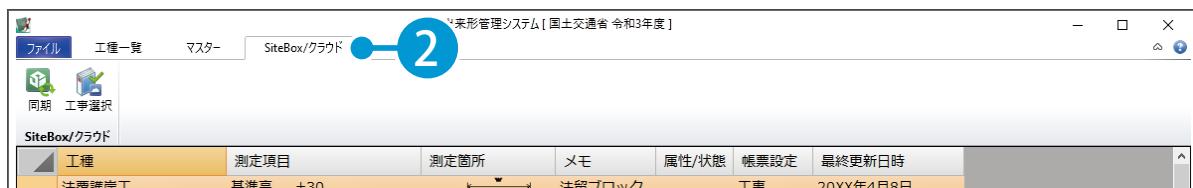
メモ欄について

メモ欄に入力した内容は、SiteBox の工種選択画面から確認することができます。



03 | SiteBox と同期します。

- 1 工種一覧画面に戻り、[SiteBox/ クラウド] タブをクリックします。



工事選択について

クラウド上に工事データを作成していない場合は、【P9-02】をご覧ください。



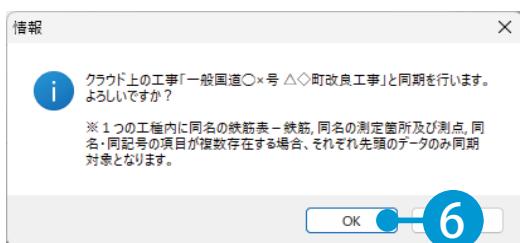
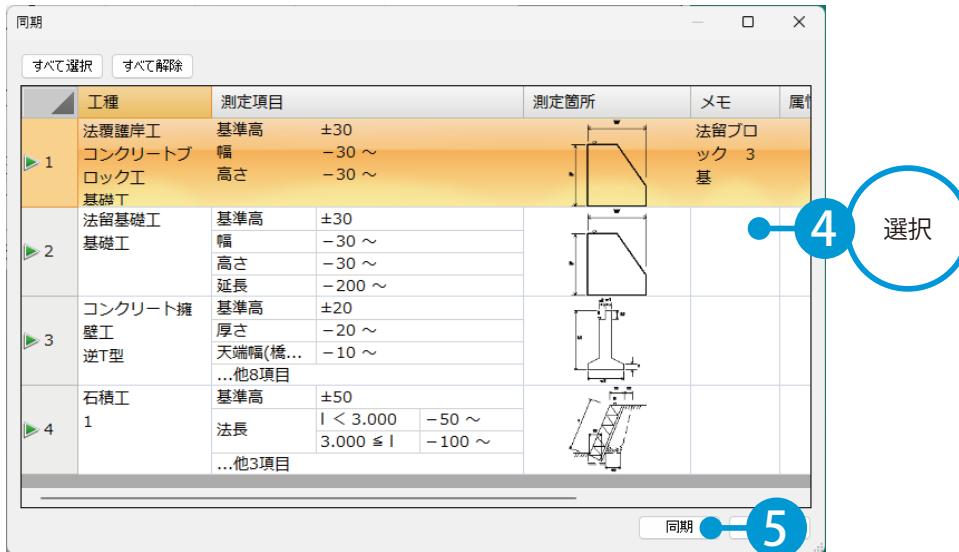
- 2 [同期] をクリックします。



同期についての注意点

1つの工種内に同名の測点および同名・同記号の項目が複数存在する場合、先頭の測点、先頭の項目のみ同期の対象となります。

3 工種を選択し、同期します。



SiteBox で工種を作成するには

SiteBoxVer : 3.13.00 以上であれば、SiteBox 側で出来形工種の作成ができます。

また、同期することで出来形管理システムへの取り込みもできます。

現場で急遽工種を作成したいときなどにご利用ください。

1 工種作成画面を開きます。

選択中の工事に工種がない場合は、メインメニューから出来形測定を選択時に表示されるメッセージから [工種の新規作成] をタップします。

既に工種がある場合は、出来形測定の工種選択画面で [新規作成] をタップします。



2 工種名・種別名などを入力します。

3 測定項目を作成します。

4

4 項目名や記号、単位を設定します。

5

入力

6

5 測定項目の作成が完了後、「次へ」をタップします。

7

6 測点を作成し、「完了」をタップすると工種作成が完了します。

8

作成

9

STEP

07

「SiteBox」で出来形測定した実測値を入力し、写真を撮影する

出来形管理システムと同期した工種・測点を選択し、実測値を入力します。
実測値を入力後、写真を撮影します。

「SiteBox」での操作の流れ(出来形測定)

- 01 | クラウドと同期
工種・測点を選択** P44
クラウドと同期し、工種・測点を選択します。
- 02 | 実測値入力** P45
実測値を入力します。
- 03 | 写真撮影** P46
出来形管理写真を撮影します。
電子小黒板を作成して、写真に写し込み、撮影できます。

01 | 実測値を入力する前に、クラウドと同期し、工種・測点を選択します。

1 [同期] をタップし、クラウドと同期します。同期後【出来形測定】をタップし、工種・測点を選択します。



* 【ご注意】データのアップロード中は、必ず SiteBox を起動しておくようにしてください。アップロード中にホーム画面の表示や SiteBox のタスクを切るなどの操作をすると、ネットワーク通信が切断され、クラウド（KS データバンク）へのアップロードに失敗することがあります。

工種選択画面について

キーワード検索について

検索ボックスにキーワード（工種名・種別名・細別名・メモ・工種一覧に表示されている測点名）を入力して、絞り込むことができます。

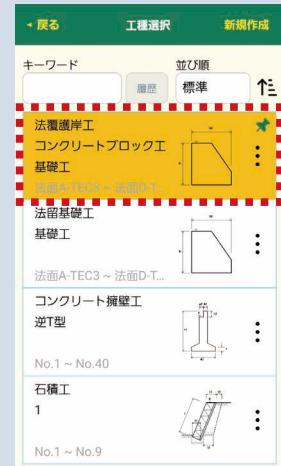
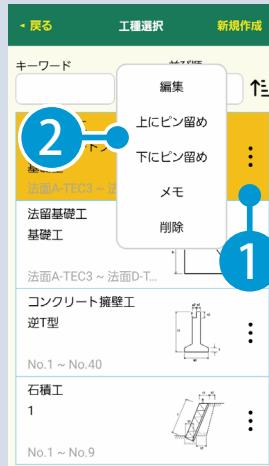


ピン留めについて

指定した工種を一覧の上部、または下部にピン留めすることができます。

工種数が多い場合に、直近で使用する工種を「上にピン留め」、完了した工種を「下にピン留め」とすると、工種を探しやすくなります。

*ピン留めできる工種数に上限はありません。



02 | 実測値を入力します。

1 実測値欄をタップし、数値を入力します。

実測値を入力した日付について

実測値を入力した日付は内部的に記録され、出来形管理システムに同期すると測定項目年月日に反映されます。

03 | 写真を撮影します

- 1** [出来形管理写真を撮影する] をタップします。



- 2** 黒板に表示する測定項目にチェックを付け、[カメラアイコン] をタップします。



実測値が入力された測定項目を一括で選択する場合

「実測値のある項目のみ選択」をタップすることで、一括で実測値のある項目を選択できます。



黒板の設定と撮影画面について

黒板の設定と、撮影画面については【P20～25】をご覧ください。

STEP

08

「SiteBox」で入力した実測値を 「出来形管理システム」と同期する

SiteBox で入力した実測値を、クラウドを経由して出来形管理システムと同期します。

操作の流れ

01 | SiteBox 側で同期

P48

SiteBox で入力した情報をクラウドと同期します。

02 | 出来形側で クラウドと同期

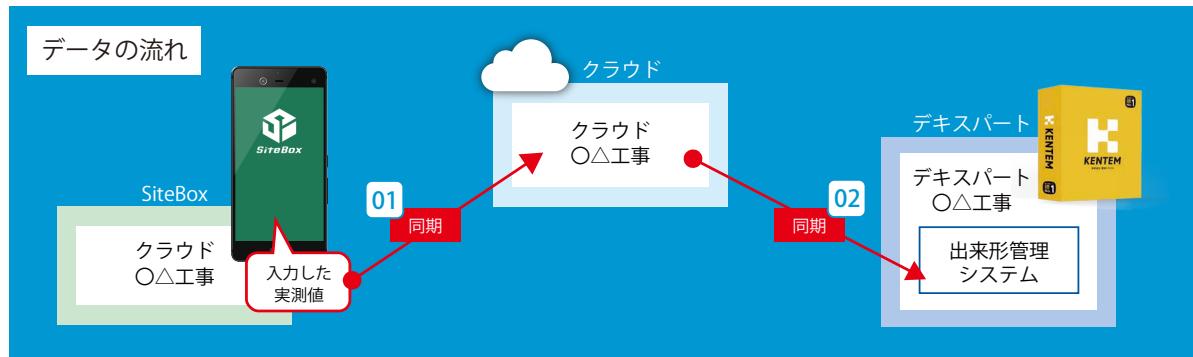
P49

出来形管理システム側で、クラウドと同期します。

03 | 写管屋で 写真を取り込み

P49

SiteBox で出来形管理写真を撮影した場合は、クラウド（KS データバンク）にアップロードし、KS データバンクから写管屋に写真を取り込みます。



01 | 入力した実測値をクラウドと同期します。

1 [同期] をタップします。



Wifi 接続時のアップロードについて

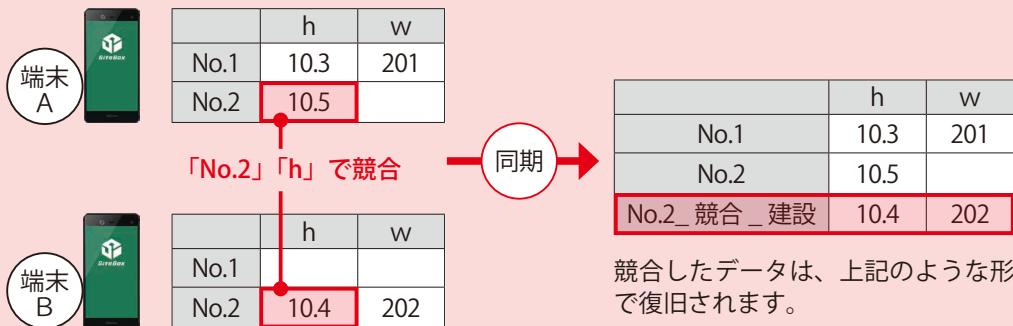
SiteBox の設定で [Wifi 接続時のみ自動同期] を「on」にすると、Wifi 環境下でのみ、工事写真が自動でクラウド (KS データバンク) にアップロードされます。
「off」の場合は、Wifi 環境下だけでなく、モバイルネットワーク環境 (4G、5G 等) 下でも自動でアップロードされます。
※初期設定では「on」に設定されています。

※【ご注意】データのアップロード中は、必ず SiteBox を起動しておくようにしてください。アップロード中にホーム画面の表示や SiteBox のタスクを切るなどの操作をすると、ネットワーク通信が切断され、クラウド (KS データバンク) へのアップロードに失敗することがあります。

⚠️ 同期時の「データの競合」について

「データの競合」とは、同じデータに複数からアクセスした場合に、データの整合性が取れなくなることを言います。SiteBox を複数人で使用する場合などに発生することがありますので、ご注意ください。

例) 同じ測点の同じ測定項目での競合

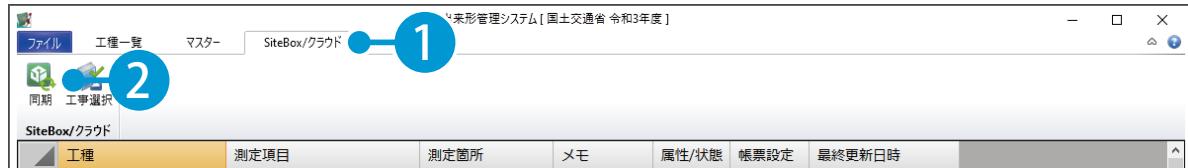


競合したデータは、上記のような形で復旧されます。

※上記は、同じ測点の同じ測定項目の例ですが、条件やデータによって復旧されない場合もありますので、ご注意ください。

02 | 出来形管理システム側で、クラウドと同期します。

1 [SiteBox/ クラウド] タブ→ [同期] をクリックすると、SiteBox で入力した実測値が反映されます。



03 | 「SiteBox」で撮影した写真を、「写管屋」に取り込みます。

※操作方法は、【P33～P36】をご覧ください。

STEP 09

「品質管理システム」で作成したデータを「SiteBox」に転送する

品質管理システムで作成した配合マスター、打設箇所をクラウドを経由して、SiteBox に転送します。

「品質管理システム」での操作の流れ

01 配合マスター作成

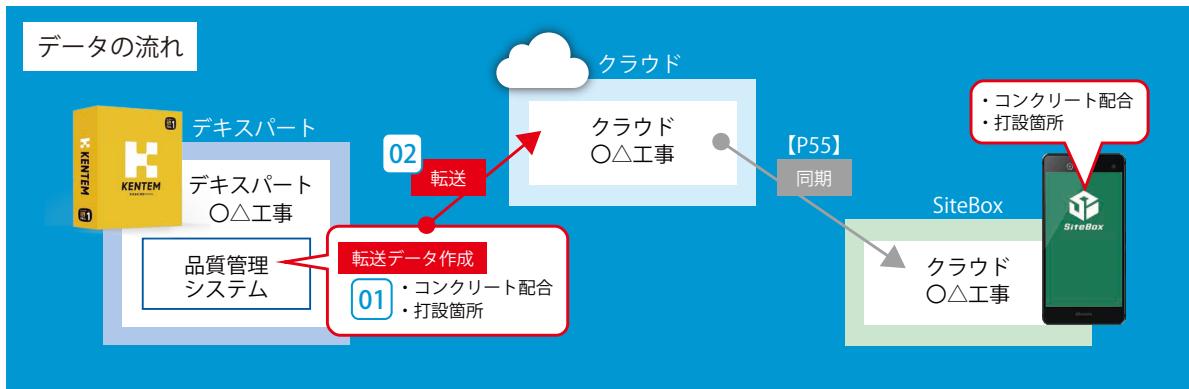
P51

SiteBox に転送するコンクリート配合のマスターを作成します。

02 データ転送

P52

以下のデータを、SiteBox に転送できます。
 • コンクリート配合
 • 打設箇所

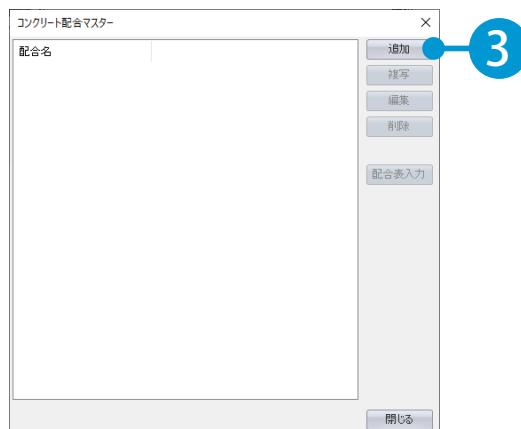


01 | SiteBox に転送する配合マスターを作成します。

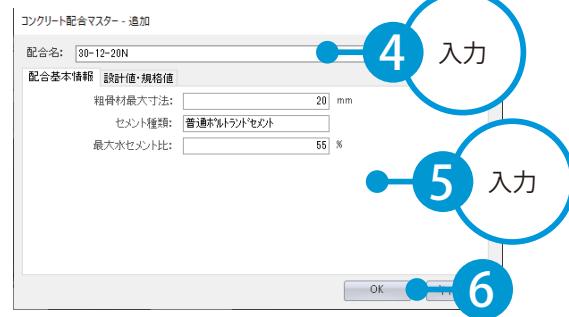
1 [マスター] タブ→ [コンクリート配合] をクリックします。



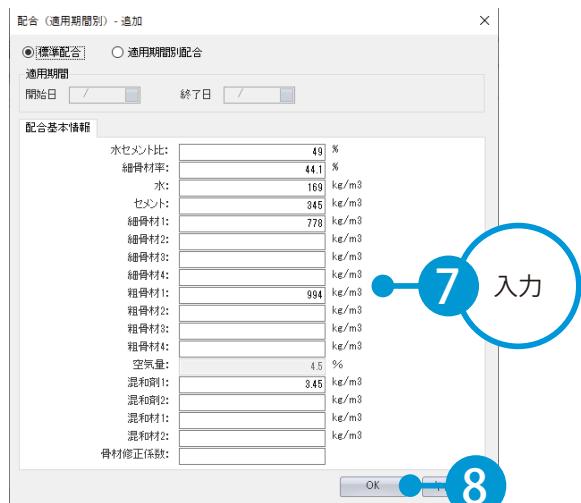
2 [追加] をクリックします。



3 配合名を入力し、タブを切り替え、配合基本情報および設計値・規格値を入力します。



4 配合表の内容を入力します。



配合表の入力について

打設時期等によって配合内容が変わる場合

[適用期間別配合] を利用します。

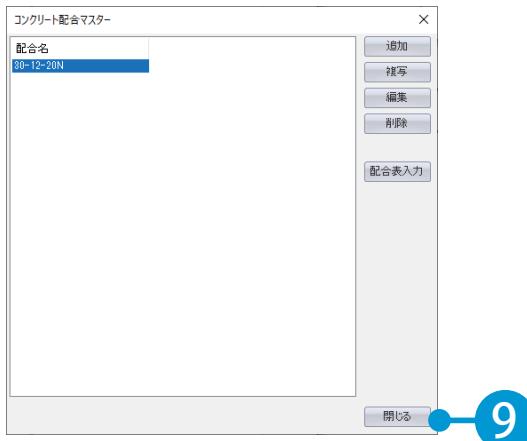
同じ配合名で複数の配合表を登録する場合

1つの配合に対して、複数の配合表を登録することができます。

コンクリート配合マスター画面の [配合表入力] をクリックして表示される配合表入力画面から登録してください。



5 [閉じる] をクリックします。



02 | SiteBox に転送するデータを選択し、クラウド上にアップロードします。

1 [SiteBox/ 品質管理クラウド] タブをクリックします。



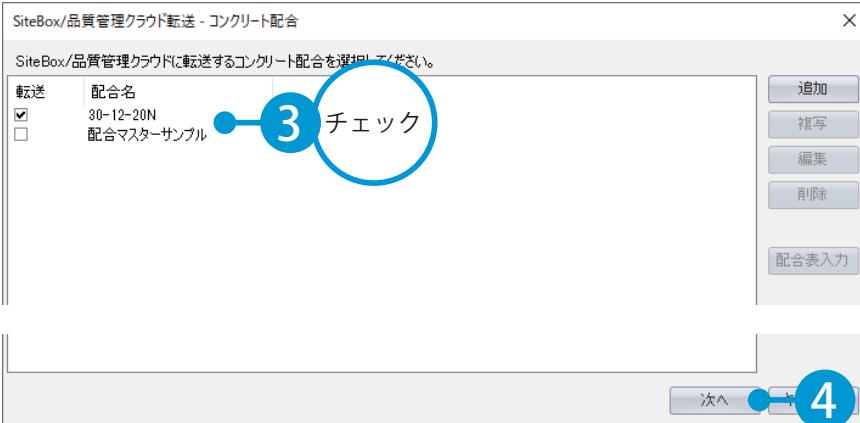
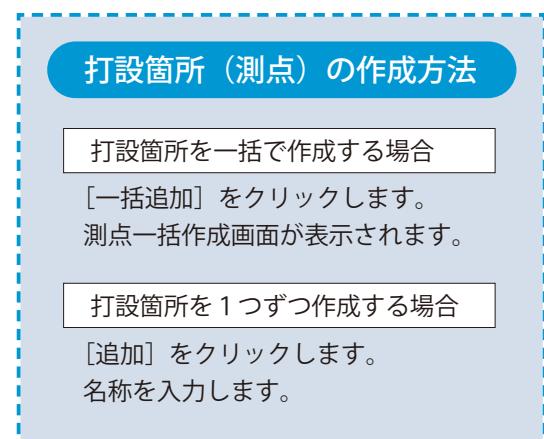
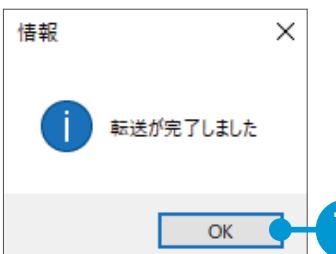
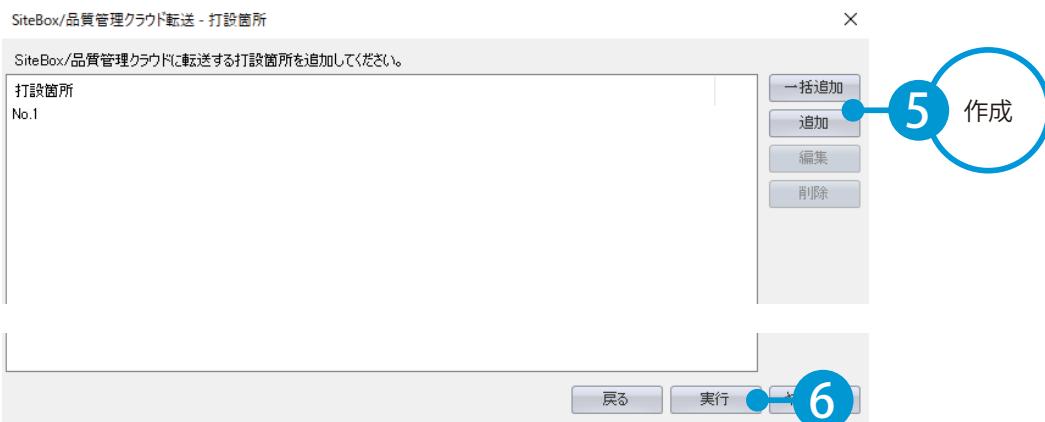
工事選択について

クラウド上に工事データを作成していない場合は、【P10-02】をご覧ください。



2 [転送] をクリックします。



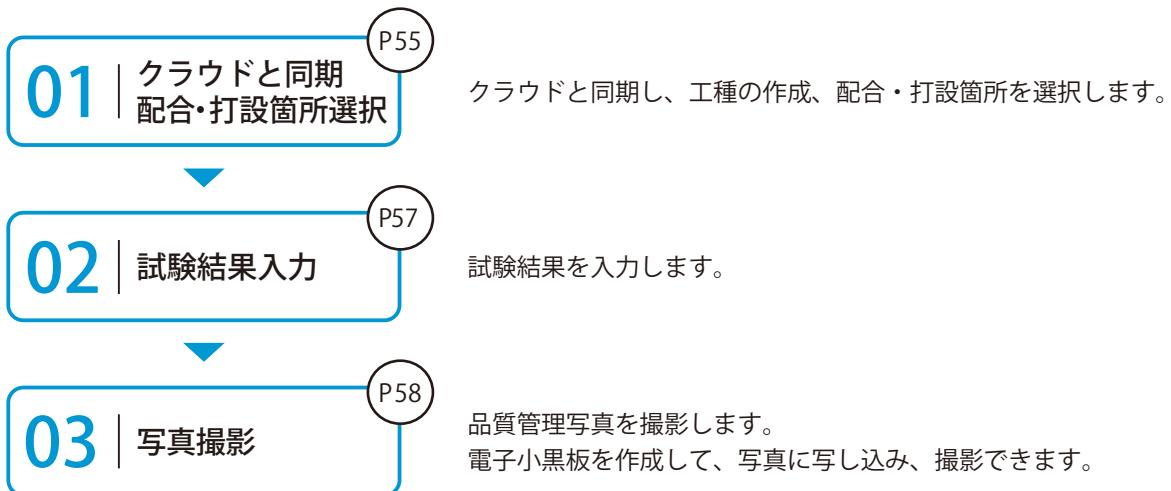
3 転送する配合を選択します。**4** 転送する打設箇所を作成し、クラウド上にアップロードします。

**STEP
10**

「SiteBox」でコンクリート受入試験結果を入力し、写真を撮影する

品質管理システムから転送した配合・打設箇所を選択し、試験結果を入力します。試験結果を入力後、写真を撮影します。

「SiteBox」での操作の流れ（コンクリート受入試験）



01 | 試験結果を入力する前にクラウドと同期し、打設情報を設定します。

1 [同期] をタップし、クラウドと同期します。同期後 [コンクリート受入試験] をタップします。



※【ご注意】データのアップロード中は、必ず SiteBox を起動しておくようにしてください。アップロード中にホーム画面の表示や SiteBox のタスクを切るなどの操作をすると、ネットワーク通信が切断され、クラウド（KS データバンク）へのアップロードに失敗することがあります。

2 打設情報をタップし、[新規] をタップします。



3 打設箇所を設定します。



4 工種を作成します。

4 工種を作成します。

打設箇所 No.1

工種 (未選択) 6

配合 (未選択)

打設日 20XX年7月27日

試験・入力方法

戻る 工種選択 検索 追加

工種がありません。

新しい工種
土木用語集から引用

法覆護岸工

キャンセル 作成

7 8 9 10

5 種別や細別を作成し、設定します。

5 種別や細別を作成し、設定します。

戻る 工種選択

法覆護岸工 11

同階層に追加
追加 12
編集
削除

新しい工種
土木用語集から引用

コンクリートブロック工

キャンセル 作成 14

戻る 工種選択

法覆護岸工 15

コンクリートブロック工

13 14 15

6 配合、試験・入力方法を設定します。

6 配合、試験・入力方法を設定します。

打設箇所 No.1

工種 法覆護岸工/コンクリートブロック... 18

配合 30-12-20N 16

打設日 20XX年7月27日 17

試験・入力方法

戻る 打設情報選択 新規

法覆護岸工/コンクリートブロック工/基礎...
No.1
30-12-20N
20XX年7月27日 19

試験・入力方法について

単位水量と塩化物総量規制の試験方法や入力方法の設定ができます。入力方法は、「結果のみ」に切り替えることで試験結果のみ入力して黒板に反映させることができます。

試験・入力方法を後から変更する場合

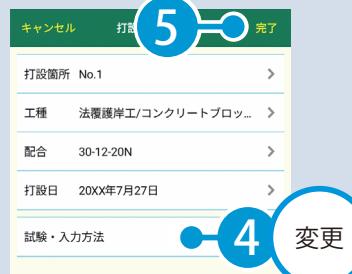
1 打設情報をタップします。



2 打設情報の⋮をタップし、[編集]をタップします。

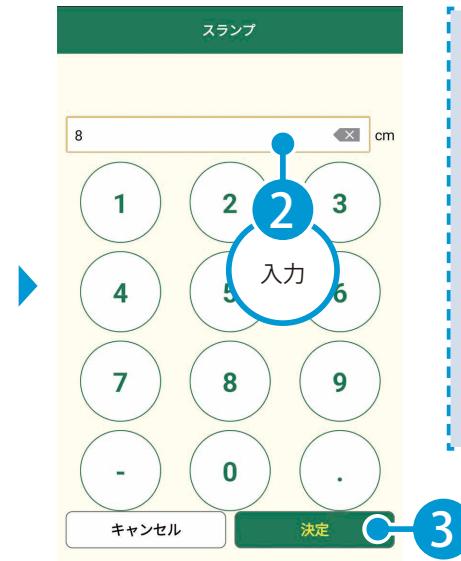


3 試験・入力方法を変更し、[完了]をタップします。



02 | 試験結果を入力します。

1 [試験値]欄をタップし、数値を入力します。



同じ打設箇所で複数回試験をする場合

打設量が多く同じ打設箇所で複数回試験をする場合は、試験回数欄をタップし、試験の回数を選択して試験結果を入力することができます。



03 | 写真を撮影します

- 1 [品質管理写真を撮影する] をタップします。



- 2 黒板に表示する測定項目にチェックを付け、[カメラアイコン] をタップします。



黒板の設定と撮影画面について

黒板の設定と、撮影画面については【P20～25】をご覧ください。

黒板の試験表示内容を変更するには

- 1 [黒板情報] をタップします。



- 2 [表示設定] をタップします。



- 3 任意の表示方法を選択します。



保存した試験結果を修正するには

1 画面左上をタップし、[コンクリート品質管理記録] をタップします。



2 をタップします。



3 試験値を修正します。



**STEP
11**

「SiteBox」で圧縮強度試験結果を 入力し、写真を撮影する

品質管理システムから転送した配合・打設箇所を選択し、試験結果を入力します。
試験結果を入力後、写真を撮影します。

「SiteBox」での操作の流れ（圧縮強度試験）

- 01 | クラウドと同期
配合・打設箇所選択** P61
クラウドと同期し、工種の作成、配合・打設箇所を選択します。
- 02 | 試験結果入力** P62
試験結果を入力します。
- 03 | 写真撮影** P62
品質管理写真を撮影します。
電子小黒板を作成して、写真に写し込み、撮影できます。

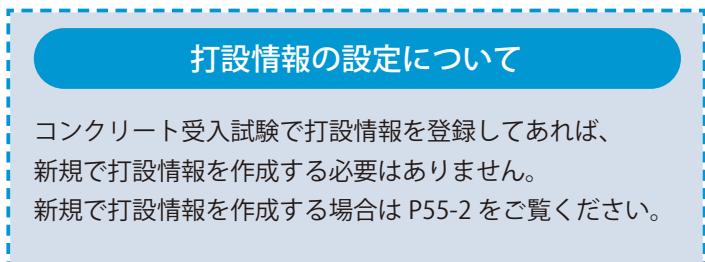
01 | 試験結果を入力する前にクラウドと同期し、打設情報を設定します。

1 [同期] をタップし、クラウドと同期します。同期後、[圧縮強度試験] をタップします。

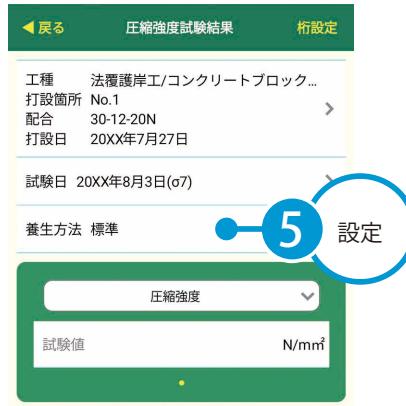


※【ご注意】データのアップロード中は、必ず SiteBox を起動しておくようにしてください。アップロード中にホーム画面の表示や SiteBox のタスクを切るなどの操作をすると、ネットワーク通信が切断され、クラウド（KS データバンク）へのアップロードに失敗することがあります。

2 打設情報を設定します。



3 必要に応じて「試験日」、「養生方法」を設定します。



02 | 試験結果を入力します。

- 1 圧縮強度の【試験値】欄をタップし、【圧縮強度】欄をタップして、試験詳細を入力します。

キャンセル	圧縮強度	決定
供試体寸法 $\phi 10 \times 20\text{cm}$	>	
試験時刻	>	
圧縮強度		
1		N/mm^2 >
2		N/mm^2 >
3		N/mm^2 >
平均値	N/mm^2	
最大荷重	kN	

キャンセル	試験詳細	決定
番号	123456789	
質量	10.000kg	
荷重	223kN	
強度	16.0N/mm^2	

03 | 写真を撮影します

- 1 【品質管理写真を撮影する】をタップします。

◀戻る	圧縮強度試験結果	桁設定
工種 法覆護岸工/コンクリートブロック...		
打設箇所 No.1		
配合 30-12-20N		
打設日 20XX年7月27日		
試験日 20XX年8月3日(σ_7)		
養生方法 標準		
<div style="background-color: #00AEEF; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 圧縮強度 試験値 16.1N/mm^2 </div>		
品質管理写真を撮影する		

- 2 黒板に表示する測定項目にチェックを付け、[カメラアイコン]をタップします。

◀戻る	写真情報
写真情報	黒板情報
<div style="background-color: #00AEEF; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 品質管理写真 護岸工 コンクリートブロック工 </div>	
<div style="background-color: #00AEEF; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> チェック </div>	
月日	20XX年8月7日
管理値	<input checked="" type="checkbox"/> 圧縮強度=16.1



黒板の設定と撮影画面について

黒板の設定と、撮影画面については【P20～25】をご覧ください。

保存した試験結果を修正するには

1 画面左上をタップし、[コンクリート品質管理記録] をタップします。



2 をタップします。

品質管理記録		
試験情報	試験結果	編集
20XX/07/27 No.1 30-12-20N	スランプ 8.0	
20XX/08/03(07) No.1 30-12-20N	圧縮強度 16.1	

3 試験値を修正します。

圧縮強度試験結果		桁設定
工種	法覆護岸工/コンクリートブロック...	
打設箇所	No.1	
配合	30-12-20N	
打設日	20XX年7月27日	
試験日	20XX年8月3日(07)	
養生方法	標準	
<input type="button" value="圧縮強度"/> 試験値 <input type="text" value="16.1N/mm²"/> <input type="button" value="品質管理写真を撮影する"/>		

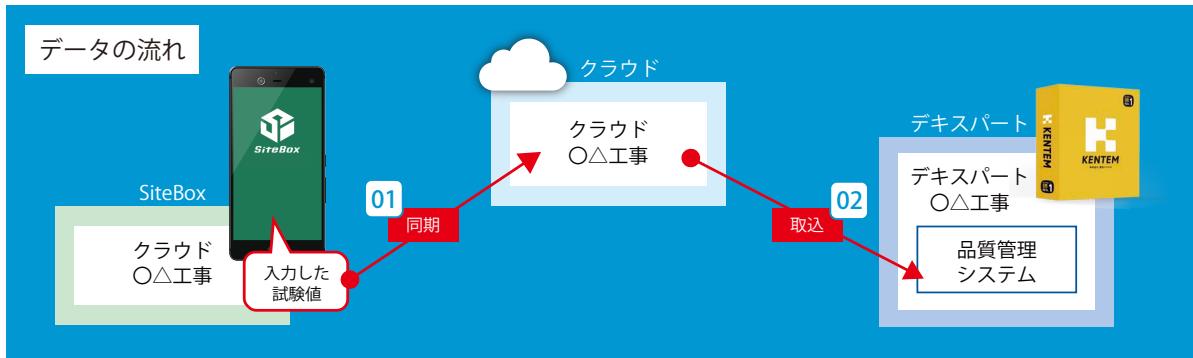
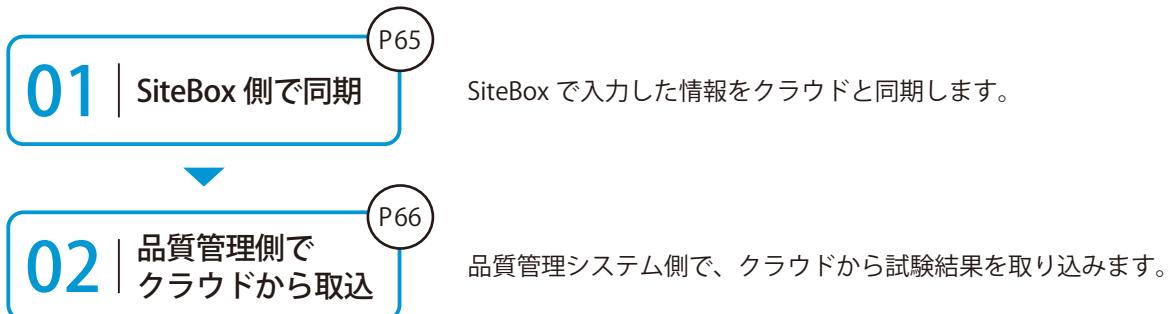
4 修正

STEP 12

「SiteBox」で入力した試験結果を 「品質管理システム」に取り込む

SiteBox で入力した試験結果を、クラウドを経由して品質管理システムに取り込みます。

操作の流れ



詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

品質管理システムの詳しい操作については、「ヘルプ」をご覧ください。

01 | 入力した試験結果をクラウドと同期します。

- 1 [同期] をタップします。



Wifi 接続時のアップロードについて

SiteBox の設定で [Wifi 接続時のみ自動同期] を「on」にすると、Wifi 環境下でのみ、工事写真が自動でクラウド (KS データバンク) にアップロードされます。
「off」の場合は、Wifi 環境下だけでなく、モバイルネットワーク環境 (4G、5G 等) 下でも自動でアップロードされます。
※初期設定では「on」に設定されています。

※【ご注意】データのアップロード中は、必ず SiteBox を起動しておくようにしてください。アップロード中にホーム画面の表示や SiteBox のタスクを切るなどの操作をすると、ネットワーク通信が切断され、クラウド (KS データバンク) へのアップロードに失敗することがあります。



同期時の「データの競合」について

「データの競合」とは、同じデータに複数からアクセスした場合に、データの整合性が取れなくなることを言います。SiteBox を複数人で使用する場合などに発生することがありますので、ご注意ください。

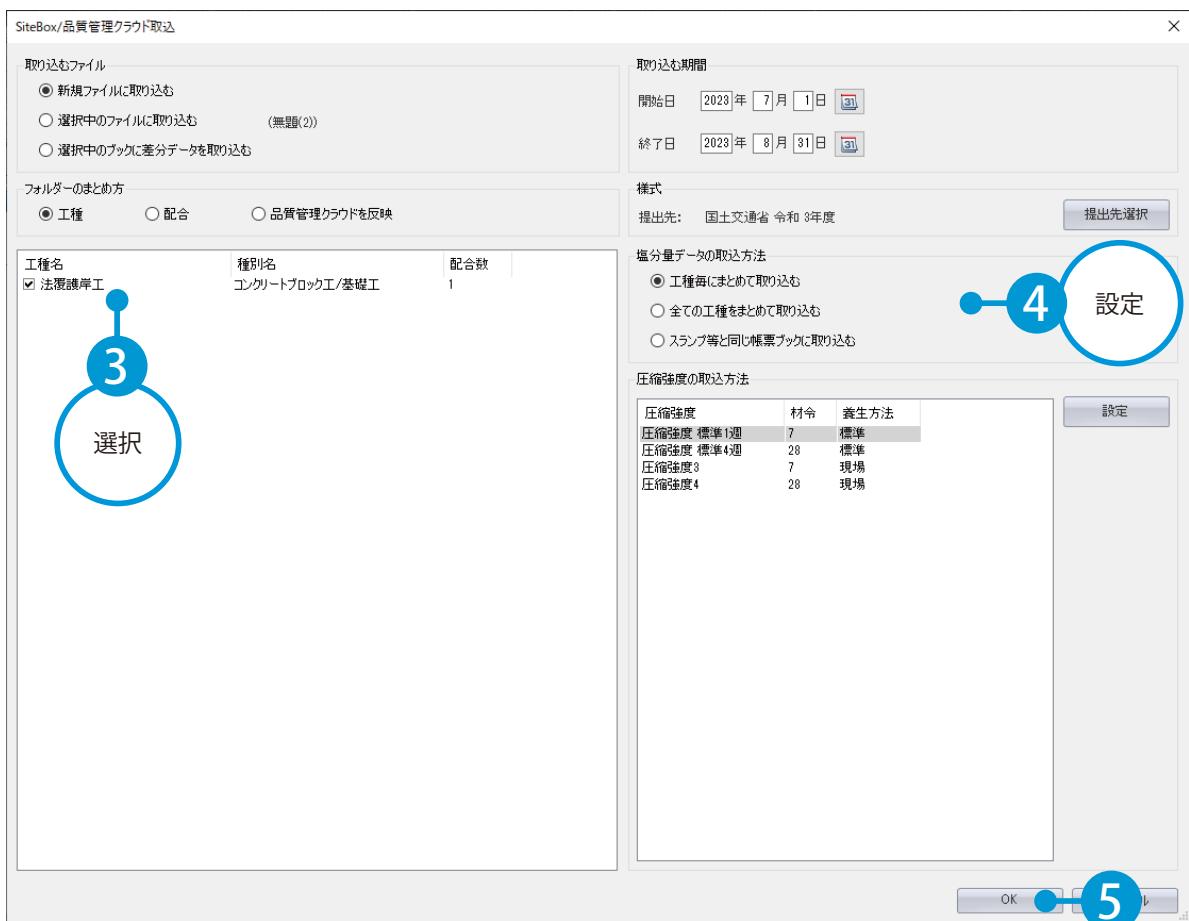
詳細については、【P48】をご覧ください。

02 | 品質管理システム側で、クラウドから試験結果を取り込みます

- 1 [SiteBox/品質管理クラウド] タブ→ [取込] をクリックします。



- 2 取り込む工種（試験結果）を選択し、様式や取込方法などを設定します。



取り込むファイルについて

帳票への取り込み方を設定します。

新規ファイルに取り込む

新しいファイルに取り込みます。

取り込むファイル

- 新規ファイルに取り込む
- 選択中のファイルに取り込む
- 選択中のブックに差分データを取り込む

選択中のファイルに取り込む

現在開いているファイルのツリーの下に別ブックとして追加で取り込みます。

選択中のブックに差分データを取り込む

現在開いているファイルにまだ取り込んでいない差分データを取り込みます。

フォルダーのまとめ方について

フォルダーのまとめ方

- 工種
- 配合
- 品質管理クラウドを反映

工種

工種ごとにブックを分けて取り込みます。

品質管理クラウドを反映

品質管理クラウドの帳票プレビューで設定している「帳票のまとめ方」を反映して取り込みます。

配合

配合ごとにブックを分けて取り込みます。

03 | 「SiteBox」で撮影した写真を「写管屋」に取り込みます。

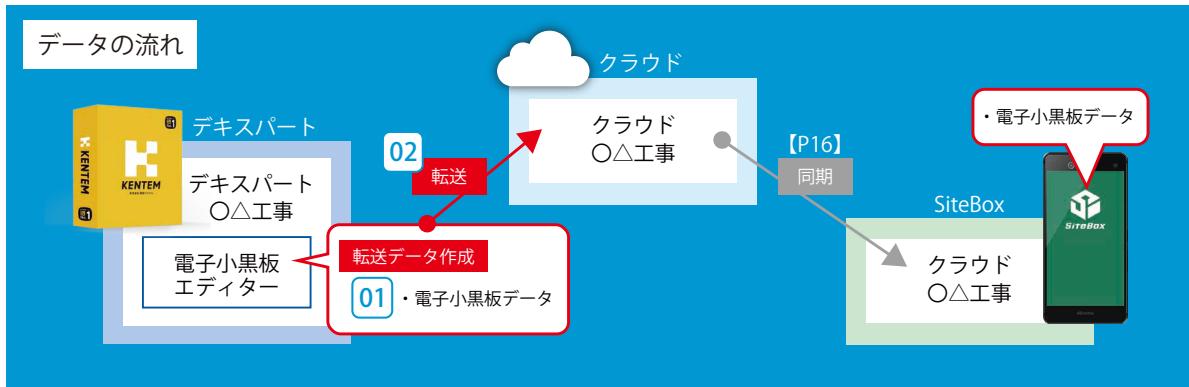
※操作方法は【P33～P36】をご覧ください。

STEP 13

「電子小黒板エディター」で作成したデータを「SiteBox」に転送する

電子小黒板エディターで作成した電子小黒板データをクラウドを経由して、SiteBox に転送します。

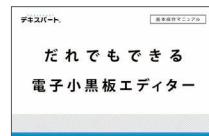
「電子小黒板エディター」での操作の流れ



詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

電子小黒板エディターの詳しい操作については、「電子小黒板エディター 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 | SiteBox に転送する電子小黒板データを作成します。

1 電子小黒板データを作成します。

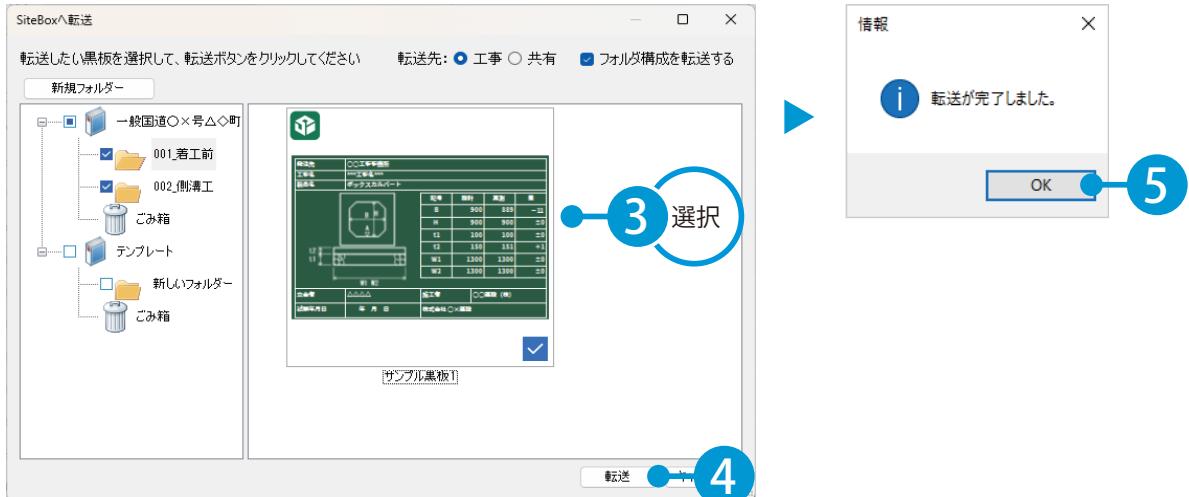


02 | SiteBox に転送するデータを選択し、クラウド上にアップロードします。

1 画面左上の [メニュー] ボタンをクリックし、[SiteBox へ転送] をクリックします。



2 転送する電子小黒板を選択します。



転送の設定について

1 転送先

黒板（およびフォルダ）の転送先を選択できます。
他の工事でも使用する場合、[共有] を選択してください。

2 フォルダ構成

選択したフォルダ構成（ツリー）を KS データバンク経由で SiteBox に転送します。
※ KS データバンクでフォルダを作成・編集した場合も SiteBox に反映されます。

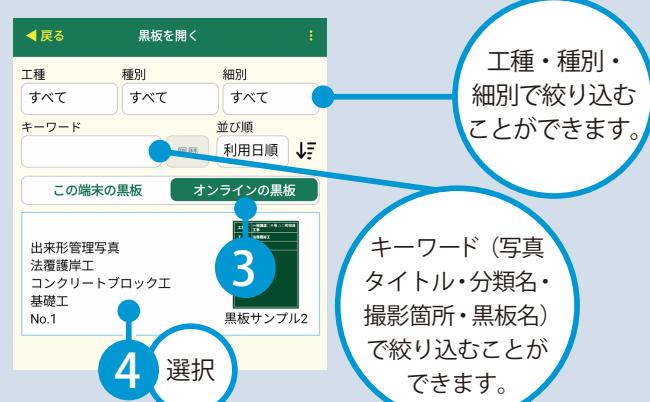


転送した黒板を SiteBox で使用するには

1 画面右上の [⋮] をタップし、 [黒板を開く] をタップします。



2 [オンラインの黒板] に転送した黒板が表示 されるので、使用する黒板を選択します。



黒板をフォルダで絞り込んで表示するには

- 1 黒板情報画面右上の [⋮] をタップし、
[黒板を開く] をタップします。



- 2 オンラインの黒板タブをタップします。



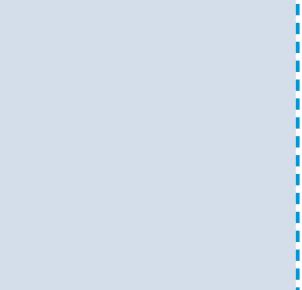
- 3 画面右上の [⋮] をタップし、
[フォルダ選択] をタップします。



- 4 フォルダ欄をタップします。



- 5 ツリーを展開してフォルダを選択し、絞り込まれたことを確認します。



「SiteBox」の削除（アンインストール）/データのアップロードについて

SiteBox の削除（アンインストール）と、データのアップロードについての注意事項です。

「SiteBox」の削除（アンインストール）について

SiteBox を削除すると、データも一緒に削除されます。

必ず各種データのアップロードがされていることを確認してから、削除してください。

また、端末の切り替えなどに伴い SiteBox を削除する場合は、必ずログアウトしてから SiteBox を削除してください。

データのアップロードについて

データのアップロード中は、必ず SiteBox を起動しておくようにしてください。

アップロード中にホーム画面の表示や SiteBox のタスクを切るなどの操作をすると、ネットワーク通信が切断され、クラウド（KS データバンク）へのアップロードに失敗することがあります。

「SiteBox」のケーブル接続について

SiteBox で撮影した写真をクラウド上にアップロードせず、パソコンとスマートフォンをケーブル接続してデータを転送することができます。

⚠ 注意点

- 写管屋でオフライン用（ケーブル接続）の工事を作成する必要があります。
※工事名は、デキスパート基本部で選択している工事名が自動で入力されます。
- ケーブル接続で取り込める写真は、オフライン用（ケーブル接続）の工事で撮影した写真のみです。
※クラウド上に作成した工事で撮影した写真は、取り込むことができません。
- オフライン用（ケーブル接続）の工事では、SiteBox で使用できる機能が「写真撮影」のみとなります。
※ [同期] [アップロード] [出来形測定] [コンクリート受入試験] [圧縮強度試験] はご使用いた
だけません。
- ケーブル接続は、Android OS のみ対応です。

操作の流れ

- ①パソコンとスマートフォンをケーブルで接続
- ②写管屋でオフライン用（ケーブル接続）の工事を作成し、SiteBox に「分類」「撮影箇所」「黒板用略図」「電子小黒板」を転送（P8 参照）
- ③SiteBox でオフライン用（ケーブル接続）の工事を選択し、工事写真を撮影（P 19～25 参照）
- ④再度パソコンとスマートフォンをケーブルで接続
- ⑤写管屋でスマートフォンからパソコンに写真を取り込み、パソコンから写管屋へ写真を取り込む



「遠隔臨場 SiteLive」に黒板を転送する

SiteBox で作成した黒板を「遠隔臨場 SiteLive」に転送することで、「遠隔臨場 SiteLive」での検査時に黒板を表示できます。

01 | 検査予約一覧を表示します。

- 1 写真情報の黒板情報画面右上の をタップし、[検査予約転送] をタップします。



02 | 検査予約を選択し、黒板を転送します。

- 1 一覧から該当する検査予約をタップします。



- 2 「遠隔臨場 SiteLive」で、転送された黒板をご確認ください。

「情報共有システム RevSIGN」に撮影した写真を投稿する

SiteBox で撮影した写真を「情報共有システム RevSIGN」の掲示板に投稿することができます。

01 「情報共有システム RevSIGN」にログインします。

- 1 工事写真帳画面右上の⋮ をタップし、
[RevSIGN 投稿] をタップします。



- 2 「情報共有システム RevSIGN」のユーザー名・
パスワードを入力し、[OK] をタップします。



02 「情報共有システム RevSIGN」に写真を投稿します。

- 1 投稿先の工事を選択します。



- 2 [選択] をタップします。

2 投稿先の掲示板を選択します。

The screenshot shows the RevSIGN posting interface. At the top, there are buttons for 'キャンセル' (Cancel), 'RevSIGN投稿' (Post to RevSIGN), and '投稿' (Post). Below this is a 'RevSIGN情報' section with fields for '建設 一郎' (Construction One郎) and a 'ログアウト' (Logout) button. The next section is '工事名' (Workshop Name) with the value '一般国道○×号 △△町改良工事'. The '掲示板' (Bulletin Board) field is labeled '(未選択)' (Not selected) and has a blue circle with the number '7' next to it. A large blue arrow points from this screen to the right.

This screenshot shows the 'Bulletin Board Selection' screen. At the top, there are buttons for '◀戻る' (Back) and '掲示板選択' (Select Bulletin Board). The main area contains three options: '業務連絡' (Business Contact), '掲示板①' (Bulletin Board ①), and '掲示板②' (Bulletin Board ②). A blue circle with the number '8' and the word '選択' (Select) is placed over the '掲示板①' button.

3 投稿する写真を選択します。

The screenshot shows the RevSIGN posting interface. It includes the same top navigation and 'RevSIGN情報' section as the previous screen. The '掲示板' field now shows '業務連絡' (Business Contact). The '写真' (Photo) field is labeled '(未選択)' (Not selected) and has a blue circle with the number '9' next to it. A large blue arrow points from this screen to the right.



4 タイトルと本文を入力し、[投稿] をタップします。

11 入力

12

13

5 「情報共有システム RevSIGN」で、転送された写真を確認してください。

「SiteBox スケッチ」で略図を作成する

SiteBox スケッチで略図を作成し、端末に保存します。

SiteBox スケッチのインストール

「SiteBox スケッチ」は「SiteBox」のオプション無償アプリです。電子小黒板に使用する略図を、現場でかんたんに作成できます。

右の二次元コードをスマートフォンで読み取り、インストールしていただくことができます。



Google Play™ストア / App Store™

⚠ 注意点

「SiteBox スケッチ」で作成した略図は、「SiteBox」でのみ利用することができます。

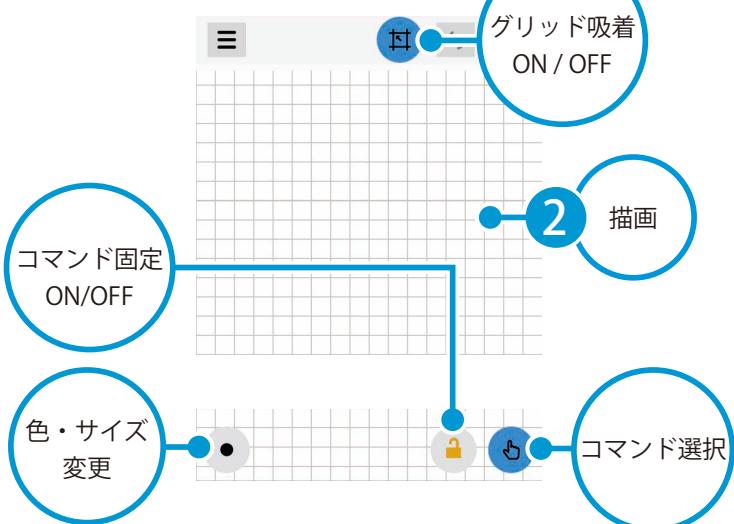
01 | SiteBox スケッチを起動します。

1 [SiteBox スケッチ] をタップします。



SiteBox スケッチ

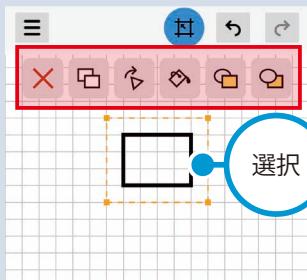
2 略図を描画します。



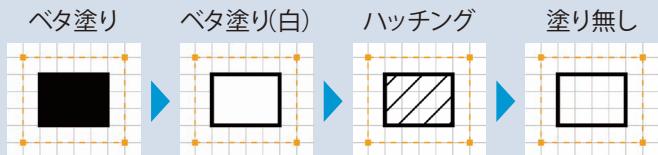
オブジェクト選択時に表示されるコマンドについて

オブジェクト描画時や選択時に画面上部にコマンドが表示されます。

表示されるコマンドは、描画・選択したオブジェクトによって異なります。

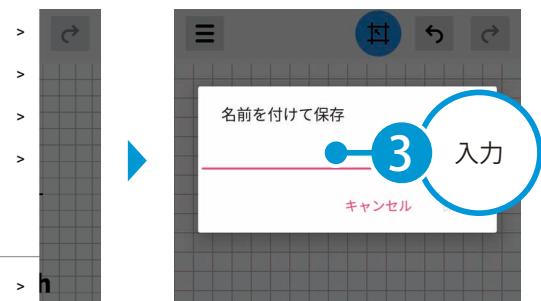
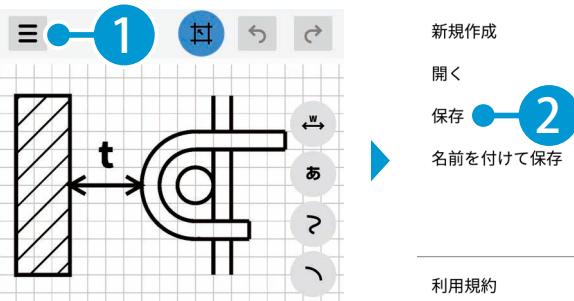


❖ は、タップするごとに塗り方が変わります。



02 | 略図を保存します。

- 1 略図を保存します。



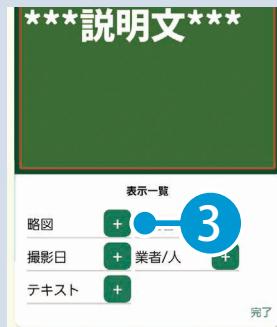
※略図は、作成した端末に保存されます。

作成した略図を使うには

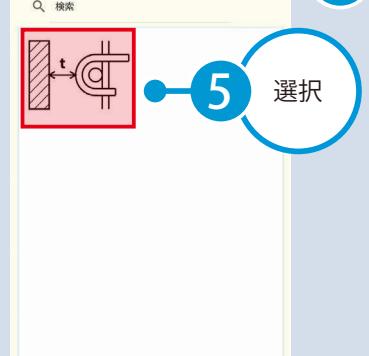
- 1 黒板の記事欄をタップし、「追加 / 削除」をタップします。



- 2 黒板に表示する項目から「略図」をタップします。



- 3 [スケッチ] をタップし、作成した略図を選択します。



ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

Android™、Google Play、Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

？ ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。
よくあるご質問(FAQ)、PDFマニュアルなどをご確認いただけます。
業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート
など

The screenshot shows the KENTEM support page with a yellow header containing links for 'リカバリー' (Recovery), 'マイページ' (My Page), 'お問い合わせ' (Inquiry), and '資料請求' (Request Document). Below the header is a section titled 'おすすめのサポート' (Recommended Support) featuring six icons: 'よくあるご質問 (FAQ)' (FAQ), 'マニュアルダウンロード' (Manual Download), '【保守・運用】サービス」電話・メールサポート' (Phone and Email Support for Maintenance and Operation), 'FAQ PDF版 (PDF版FAQ) (FAQ PDF Version)' (FAQ PDF Version), '資料請求フォーム (資料請求用PDF用)' (Request Form (PDF for Request)), and 'チャットサポート' (Chat Support). Each icon has a brief description below it.

KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787
2025 年 10 月 27 日 発行

【Android 版】3.14.00
このマニュアルは、SiteBox Ver. 【iOS/iPadOS 版】3.14.00 の画面で作成しています。